

平成 26 年版

消防年報



匝瑳市横芝光町消防組合消防本部

は し が き

この年報は、匝瑳市横芝光町消防組合構成1市1町（匝瑳市・横芝光町）の消防現勢及び平成26年中の消防業務に関する諸般の事項を集録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

各統計は、平成26年12月31日現在をもって集録し、総務関係（9から15まで）は会計年度で作成、火災、救急統計等は暦年により編集したものです。

平成27年7月

匝瑳市横芝光町消防組合消防本部



目次

総務

- (P)1・2 消防組合位置地勢・区域図及び車両等配置図
- 3～6 消防組合のあゆみ
- 7 消防組合の組織
- 8 消防本部事務分掌
- 9 消防署事務分掌
- 10 管内市町の人口・世帯数及び推移・管内市町別の消防力
- 11 消防組合分担金の前年比較・消防組合予算の内訳
- 12 消防組合職員配置状況・消防組合職員年齢状況
- 13 職員教養派遣状況・年度別職員教養派遣の推移
- 14 職員特殊免許・資格取得状況
- 15・16 庁舎施設現況
- 16 消防相互応援協定締結状況

予防

- 17 消防用設備等設置届出受理件数
- 18 予防関係各種届出受理件数
- 火災予防条例関係届出受理件数
- 19 各市町別防火対象物一覧表
- 20 消防法に定める建築同意件数
- 各市町の年別同意件数(過去6年)
- 21 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)
- 22 管内地区別危険物製造所等の数
- 23 危険物関係申請・届出受理件数
- 各市町別危険物申請手数料徴収状況
- 24 年別危険物製造所等の数(過去6年)
- 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

通信象

- 25 通信指令業務の概要
- 26 通信指令システム一覧
- 27 消防救急無線装置の概要
- 28 消防団デジタル無線機配備状況・管内119番分布図
- 29 月別覚知状況・月別気象状況

警防

- 30 消防車両現勢
- 31・32 消防部隊装備一覧表
- 32 救急隊の主な装備一覧表
- 33 救助隊の特殊装備・資器材一覧表
- 34 管内消防水利現況

平成26年版

消防年報

匝瑳市
横芝光町
消防組合
消防本部

目次

火災

- (P) 35 火災の前年比較
36 管内市町別出火状況
月別火災発生状況
37 初期消火活動状況・損害額段階別出火件数
38 地区別火災発生状況
39 原因別出火状況
40 火災の傾向
41 主な出火原因別の出火件数・火災種別出火件数の推移
42 過去5年間の死者を生じた火災
損害額2,000万円以上の火災発生状況

救急 救

- 43 救急事故種別の推移・月別救急出動状況
44 市町別出動状況・市町別出動構成比
45 地区別出動状況
46 救急搬送人員傷病程度別状況
救急活動医療機関等収容所要時間状況
47 救急処置実施状況
48 医療機関別搬送人員
市町別休日当番医照会件数
49 救急講習会実施状況・特異事故概要(傷病者4名以上)
50 特別救助隊出動人員・活動人員状況
年別救助活動状況

災害

- 51 その他の災害発生状況の概要
市町別その他の災害発生状況
月別災害種別発生状況
その他の災害発生の推移
52 津波の知識

消防団

- 53 消防団の概要・分布図
54 消防団の組織・消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
55 歴代消防団長
56 消防団員報酬支給状況・消防団助成金・費用弁償
消防団機械現勢
57 市町別機械保有状況
58 市町別消防団員配置状況
59・60・61 消防団保有機械性能表
62 消防団保有ポンプ経過年数状況
63 消防団員の処遇と表彰制度

平成26年版

消防年報

匠 瑳 市
横 芝 光 町
消 防 組 合
消 防 本 部



総務関係

総務関係 (細目次)

1. 消防組合位置地勢・区域図及び車両等配置図
2. 消防組合のあゆみ
3. 消防組合の組織
4. 消防本部事務分掌
5. 消防署事務分掌
6. 管内市町の人口・世帯数
7. 人口・世帯数の推移
8. 管内市町別の消防力
9. 消防組合分担金の前年比較
10. 消防組合予算の内訳
11. 消防組合職員配置状況
12. 消防組合職員年齢状況
13. 職員教養派遣状況
14. 年度別職員教養派遣の推移
15. 職員特殊免許・資格取得状況
16. 庁舎施設現況
17. 消防相互応援協定締結状況

1. 消防組合位置地勢・区域図及び車両等配置図

匝瑳市横芝光町消防組合（匝瑳市及び山武郡横芝光町で構成）は、千葉県の一部（県立九十九里自然公園）のほぼ中央に位置し、県都千葉市からJR総武本線、国道126号を利用約1時間、また国道296号が匝瑳市を起点とし、成田国際空港の南を通り船橋市へ通じています。

隣接する市町村は、東に旭市、北に香取市、多古町、西は芝山町、山武市に接しています。地勢はJR総武本線、国道126号を境に北部は、ゆるやかな丘陵（10m～40m）が断続し、台地は畑、平地は水田と緑の丘陵の下に住宅が点在しており、南部は平坦地で、水田、畑が土地改良事業により整然と区画され、白砂青松の九十九里海岸へと続いています。また住宅は、県道市町道沿線に集落をなし、JR八日市場駅及び横芝駅を中心に商店が密集し市街化しています。

気候は年間平均14.9℃と温暖にして、年間降雨量1,566ミリメートルで、管内を南北に2級河川の栗山川と新川がそれぞれ九十九里浜へと注いでいます。

管内人口は、63,823人で前年より733人の減少、世帯数は23,987世帯で33世帯の増加、管内面積168.69km²（人口密度378人/km²）です。

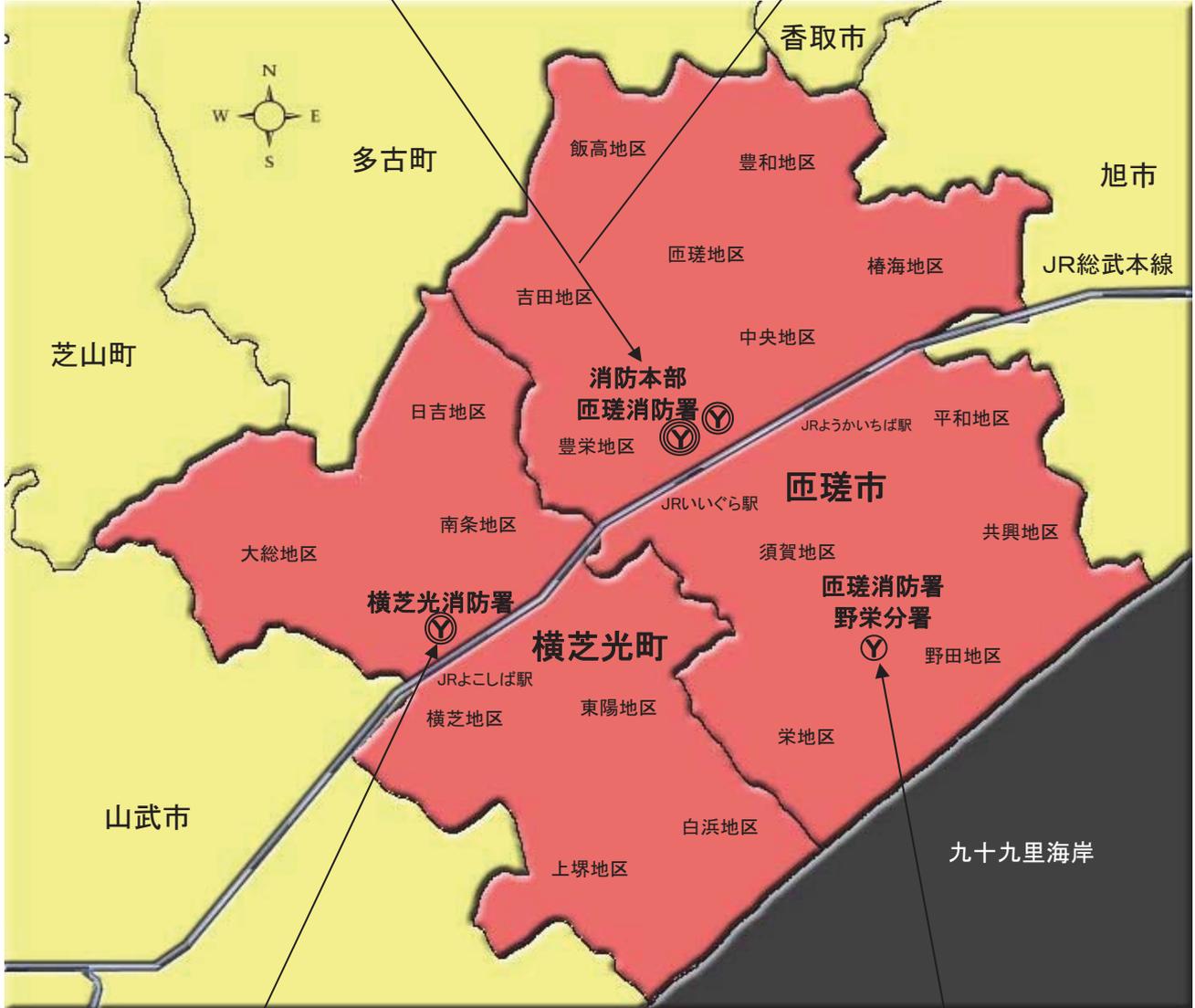


消防本部

職員	22名
指揮車	2台
査察車	1台
原調車	1台
連絡車	3台

匝瑳消防署

職員	40名	資機材搬送車	1台
水槽付ポンプ車	1台	救急車	1台
普通ポンプ車	1台	指令車	1台
化学車	1台	赤バイ	4台
救助工作車	1台	連絡車	1台



横芝光消防署

職員	27名
水槽付ポンプ車	1台
普通ポンプ車	1台
救急車	1台
指令車	1台

匝瑳消防署野栄分署

職員	20名
水槽付ポンプ車	1台
救急車	1台
指令車	1台
赤バイ	1台

2. 消防組合のあゆみ

年	月	変 革	
昭和41年	4月	政令指定により八日市場市消防本部及び消防署(八日市場市イ2105番地6)を設置し、職員16名、水槽付ポンプ車1台にて消防業務開始する。	
	7月	普通ポンプ車1台を増強配備、職員10名採用し、実員26名となる。	
昭和42年	9月	救急車1台を購入し、救急業務開始する。	
昭和43年	4月	八日市場ライオンズクラブから偵察車(赤バイ)を寄贈され、消防署に配備し消防業務開始する。	
	11月	化学車1台を増強配備、職員2名採用し、実員28名となる。	
昭和45年	3月	八日市場市消防本部、消防庁長官から竿頭綬を授与される。	
	4月	八日市場市近隣三町(匝瑳郡野栄町、光町、山武郡横芝町)は、政令指定第62号及び千葉県指令第1159号にて八日市場市外三町消防組合の設置認可をうける。	
	10月	消防組合消防本部、消防署(八日市場市イ2105番地6)発足する。 初代消防組合長<八日市場市長> 布施 章 " 副組合長<野栄町長> 熱田広司 <光町長> 椎名 彰 <横芝町長> 椎名 登の各氏 " 消防長 越川好雄氏就任する。	
	10月	職員11名採用し、実員41名となる。	
	11月	日本損害保険協会より普通ポンプ車(ニッサンパトロール)を寄贈され、本署に配備する。	
	12月	山之内製薬(株)より救急車(ニッサンセドリック)を寄贈され横芝町役場に配備、救急業務開始する。	
	昭和46年	3月	横芝分署(山武郡横芝町横芝1164番地1)及び野栄分遣所(匝瑳郡野栄町今泉6685番地)の庁舎竣工する。
		4月	横芝分署(水槽付ポンプ車1台、普通ポンプ車1台、救急車1台、職員16名)、野栄分遣所(普通ポンプ車1台、職員8名)消防業務開始する。
4月		条例定数69名、実員57名となる。	
12月		野栄分遣所に救急車(トヨタハイエース)を増強配備、救急業務開始する。	
昭和47年	2月	消防本部、消防署(八日市場市ホ715番地)庁舎竣工し、移転する。	
	4月	実員69名となる。	
昭和48年	4月	条例定数73名、職員4名採用し、実員73名となる。	
	5月	千葉県共済農協組合連合会より救急車(トヨタハイエース)を寄贈され、本署に配備する。	
昭和50年	6月	本署に特別救助隊発足、隊長以下12名にて救助業務開始する。	
昭和51年	3月	消防本部に指揮車(トヨペットコロナ)を購入配備する。	
	12月	指令室にテレホンサービス装置(5回線)を導入する。	
昭和52年	3月	本署配備の水槽付ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。	
	4月	条例定数75名、職員2名採用し、実員75名となる。	
昭和53年	3月	新東京国際空港周辺各消防本部、公団、町と航空機災害に関し相互応援協定を締結する。	
	3月	千葉県より救急医療機関情報の円滑化を図るため、救急医療情報装置(端末機)を配備する。	
	3月	八日市場交通安全協会の援助を受け、本署救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。	
	8月	日本船舶振興会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され、横芝分署に配備する。	
昭和54年	1月	野栄分遣所に配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。	
	3月	消防組合、八日市場市消防団は、消防庁長官表彰旗を授与される。	
	3月	本署の警防事務室及び指令室増改築し、竣工する。	
	5月	消防本部指揮車(トヨタクラウン)を更新する。	
昭和55年	4月	指令室に指令台(B型救急指令装置)を配備し、指令業務の円滑化を図る。	
	4月	条例定数80名、職員5名採用し、実員77名となる。	
	6月	本署に現場指揮車(トヨタカローラ)を購入配備する。	
	7月	消防長、野口正雄氏就任する。(2代)	
	11月	二代消防組合長(光町長)馬場幸太郎氏就任する。	

昭和56年	1月	野栄分遣所配備の普通ポンプ車を水槽付ポンプ車(三菱ふそう)に更新する。
	12月	本署に救助工作車(いすゞフォワード)を増強配備する。
昭和57年	11年	三代消防組合長(野栄町長)小川八郎氏就任する。
	12月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	12月	本署に高圧ガス(空気)充填所を新設する。
昭和58年	1月	指令室に消防用気象観測装置一式を配備する。
	4月	職員3名採用し、実員80名となる。
	4月	千葉県防災行政無線が設置され、運用開始する。
	4月	千葉県消防設備保守協会より予防査察車(トヨタカローラ)寄贈され、消防本部に配備する。
	8月	山武郡市広域行政組合消防本部と消防相互応援協定を締結する。
昭和59年	3月	横芝分署配備の普通ポンプ車(いすゞエルフ)を更新する。
	3月	本署配備の化学車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	消防本部へ原調車(トヨタライトエース)を増強配備する。
	8月	日本消防協会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され本署に配備する。
	11月	四代消防組合長(横芝町長)佐瀬哲司氏就任する。
昭和60年	3月	本署配備の普通ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	県下63市町村、9一部事務組合が、千葉県広域消防相互応援協定を締結する。
	10月	横芝分署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
昭和61年	4月	消防長、伊藤忠司氏就任する。(3代)
	9月	横芝町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	9月	光町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	11月	五代消防組合長(野栄町長)小川八郎氏就任する。
昭和62年	2月	野栄町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
昭和63年	3月	消防本部書庫を建築竣工する。
	4月	指令室の消防無線基地局を増強更新する。
	11月	六代消防組合長(八日市場市長)増田健氏就任する。
平成元年	5月	消防本部の消防用大サイレン老朽化により更新する。
	7月	消防本部へ電話ファクシミリ配備する。
平成2年	11月	七代消防組合長(光町長)斉藤譲氏就任する。
	11月	横芝分署配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	12月	指令室の消防無線基地局の県波無線装置を更新する。
平成3年	3月	横芝分署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	4月	八日市場市防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
平成4年	1月	野栄分遣所建設用地(582.85㎡)を取得し敷地拡張をする。
	2月	本署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
	3月	八日市場市外三町消防組合長期計画を樹立する。
	3月	本署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	条例定数102名、職員5名採用し、実員82名となる。
	6月	本署配備の指令車(トヨタカローラ)を更新する。
	9月	消防本部配備の査察車(トヨタコロナ)を更新する。
	10月	消防長職務代理者(光町総務課長)伊橋佳辰氏就任する。
平成5年	1月	八代消防組合長(横芝町長)實川堅司郎氏就任する。
	1月	消防長職務代理者(消防本部次長)海保英之氏就任する。
	3月	消防長、古谷宣夫氏就任する。(4代)
	4月	職員8名採用し、実員91名となる。
平成6年	3月	横芝分署庁舎全面改修する。
	4月	職員6名採用し、実員97名となる。

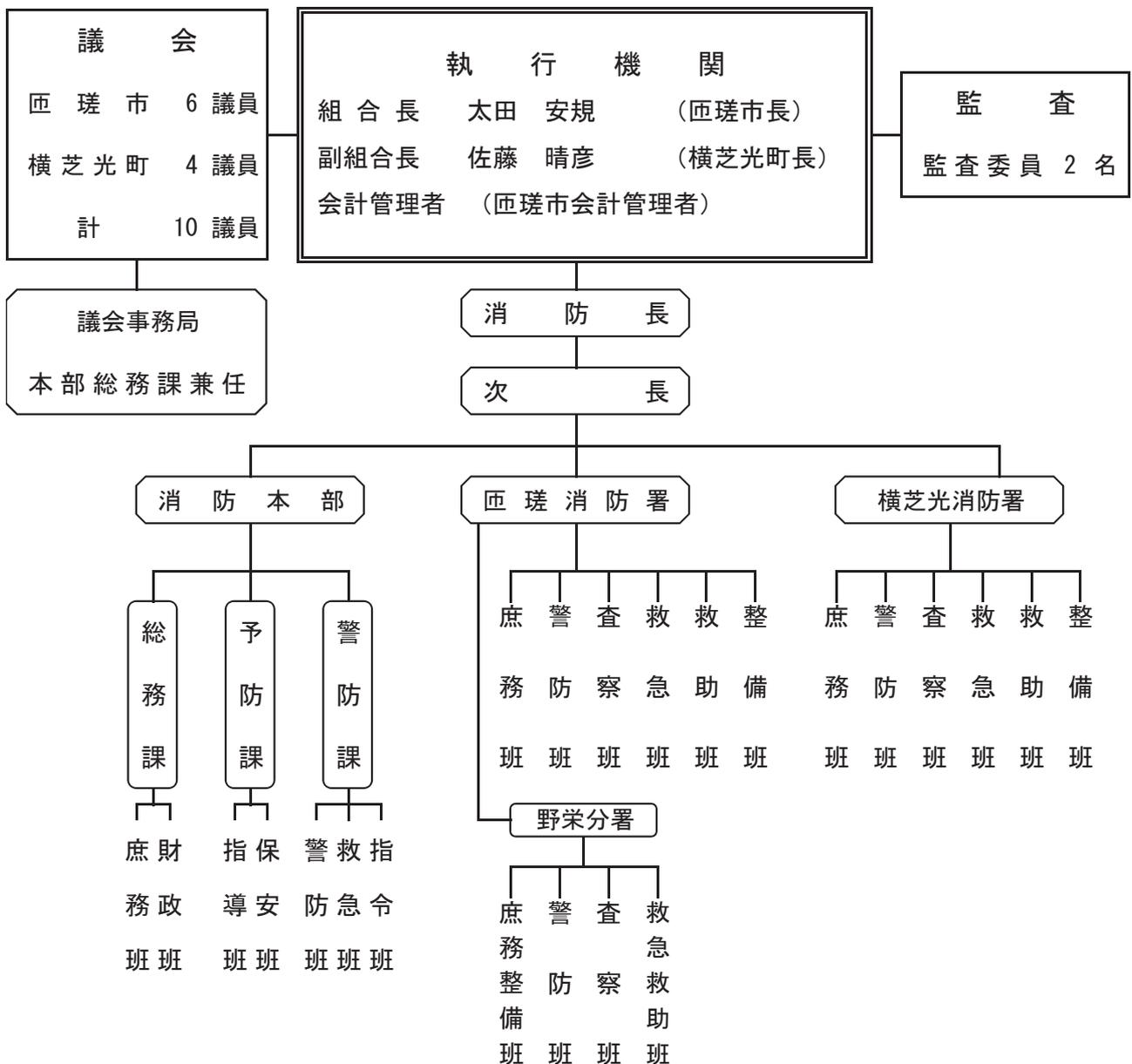
	8月	消防本部配備の原調車(トヨタハイエース)を更新する。
	12月	野栄分遣所庁舎新築竣工する。
平成7年	1月	九代消防組組合長(野栄町長)渡辺 忠氏就任する。
	4月	職員5名採用し、実員100名となる。
	11月	無線局に救急波を導入する。
	12月	野栄分遣所配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
平成8年	4月	職員4名採用し、実員102名となる。
	12月	本署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
平成9年	1月	十代消防組組合長(八日市場市長)増田健氏就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	条例定数を106名、職員2名採用し、実員103名となる。
平成10年	3月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	本署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	指令室及び車庫を増築し、本部本署庁舎の外部を改修する。
	3月	指令室の指令台(沖電気、PD9300)を更新する。
	4月	十一代消防組組合長(八日市場市長)江波戸辰夫氏就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	職員2名採用し、実員103名となる。
	10月	救急救命士1名誕生し、救急救命士本署3名となる。
平成11年	3月	本署配備の化学車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	横芝分署配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	野栄分遣所配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	3月	消防本部・本署庁舎の内部を改修し、救急消毒室を新設する。
	10月	救急救命士2名誕生し、救急救命士5名となる。
平成12年	3月	横芝分署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	3月	野栄分遣所配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	本署に消防救助訓練塔を建設する。
	4月	職員3名(内救急救命士1名)採用し、実員104名となり、救急救命士6名となる。
	10月	救急救命士1名誕生し、救急救命士7名となる。
平成13年	1月	横芝分署に救急消毒室を新設する。
	3月	本署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	9月	本署救助隊に資機材搬送車を購入配備する。
平成14年	3月	日本消防協会より赤バイ5台八日市場市消防団に寄贈され、消防組合に配備する。
	4月	救急救命士1名誕生し、救急救命士8名となる。
	6月	消防本部指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	7月	本署配備の指令車(ダイハツ・ハイゼットグランカーゴ)を更新する。
	9月	消防本部予防査察車(ホンダストリーム)を更新する。
平成15年	3月	高圧ガス充てん設備更新する。
	4月	消防長、林 明氏就任する。(5代)
	4月	職員4名採用し、実員101名となる。
	11月	救急救命士1名誕生し、救急救命士9名となる。
平成16年	2月	本署配備の救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	3月	横芝分署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
	4月	職員4名採用し、実員102名となる。
	4月	野栄分遣所を野栄分署に昇格する。
	6月	本署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
平成17年	3月	消防用無線電話装置(市町村波、県波)基地局を更新する。
	3月	消防本部配備の原因調査車(ニッサンキャラバン)を更新する。

	4月	職員4人採用し、実員106名となる。
	4月	救急救命士2名誕生し、救急救命士11名となる。
	11月	救急救命士1名誕生し、救急救命士12名となる。
平成18年	3月	横芝分署の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	4月	消防組合の名称を匝瑳市横芝光町消防組合と改称する。
	4月	本署を匝瑳消防署に改称し、横芝分署を横芝光消防署に昇格改称する。
	4月	指令課の指令台(富士通 フローリアン I)を更新する。
	4月	職員3名採用し、実員106名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、13名となる。
平成19年	2月	緊急消防援助隊用支援資機材(エアータント)購入配備する。
	4月	消防長、宇野 智氏就任する。(6代)
	4月	職員3名採用、匝瑳市より職員1名派遣し、実員106名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、14名となる。
平成20年	3月	匝瑳消防署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	消防長、並木 茂氏就任する。(7代)
	4月	職員5名採用、匝瑳市より職員1名派遣し、実員107名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、15名となる。
平成21年	3月	野栄分署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に変更する。
	4月	職員5名採用、横芝光町より職員1名派遣し、実員109名となる。
	5月	救急救命士2名誕生し、17名となる。
	9月	救急救命士1名を採用し、救急救命士18名、実員110名となる。
平成22年	2月	第十二代 消防組合長(匝瑳市長) 太田安規氏就任する。
	3月	野栄分署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員5名採用し、実員109名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、19名となる。
	5月	匝瑳消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	9月	職員1名採用し、実員110名となる。
平成23年	3月	東日本大震災が発生する。(11日14時46分発生)
	4月	消防長 秋葉 辰男氏就任する(8代)
	4月	職員6名採用し、実員110名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、20名となる。
平成24年	1月	匝瑳消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員6名採用し、実員109名となる。
	5月	救急救命士2名誕生し、22名となる。
平成25年	1月	横芝光消防署配備の救急車を高規格救急車(日産パラメディック)に更新する。
	2月	通信指令業務が、ちば消防共同指令センターに移行、同時にデジタル無線運用となる。
	4月	消防長 石毛 正行氏就任する。(9代)
	4月	職員7名採用し、実員108名となる。
	5月	救急救命士3名誕生し、24名となる。
平成26年	3月	横芝光消防署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)1-Bに更新する。
	4月	消防長 林 秀郎氏就任する。(10代)
	4月	職員4名採用し、実員109名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、25名となる。

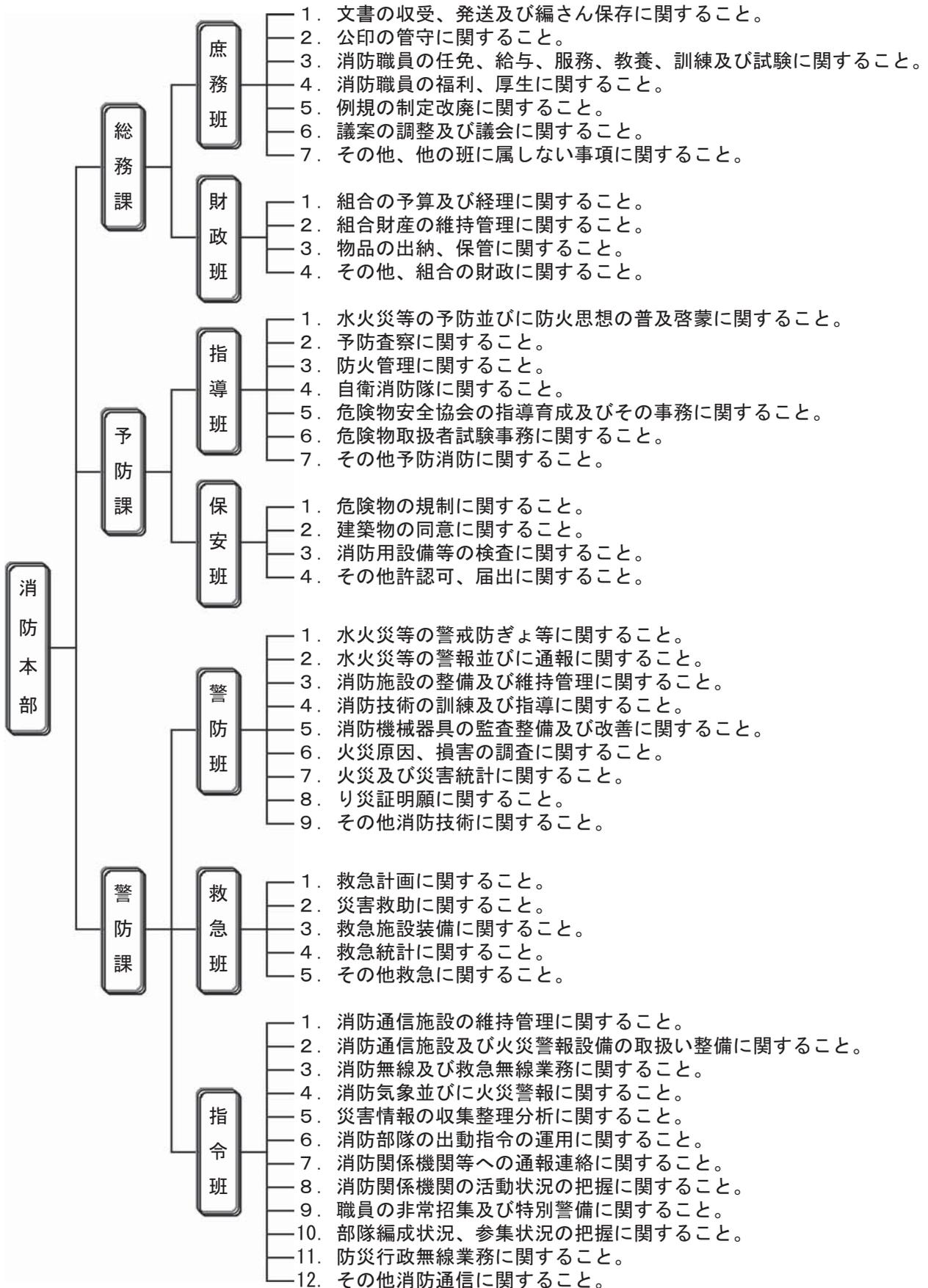
3. 消防組合の組織

匝瑳市横芝光町消防組合の執行機関は、消防組合長1名、副組合長1名及び会計管理者1名からなり、組合長、副組合長は構成市町長の互選により就任しています。

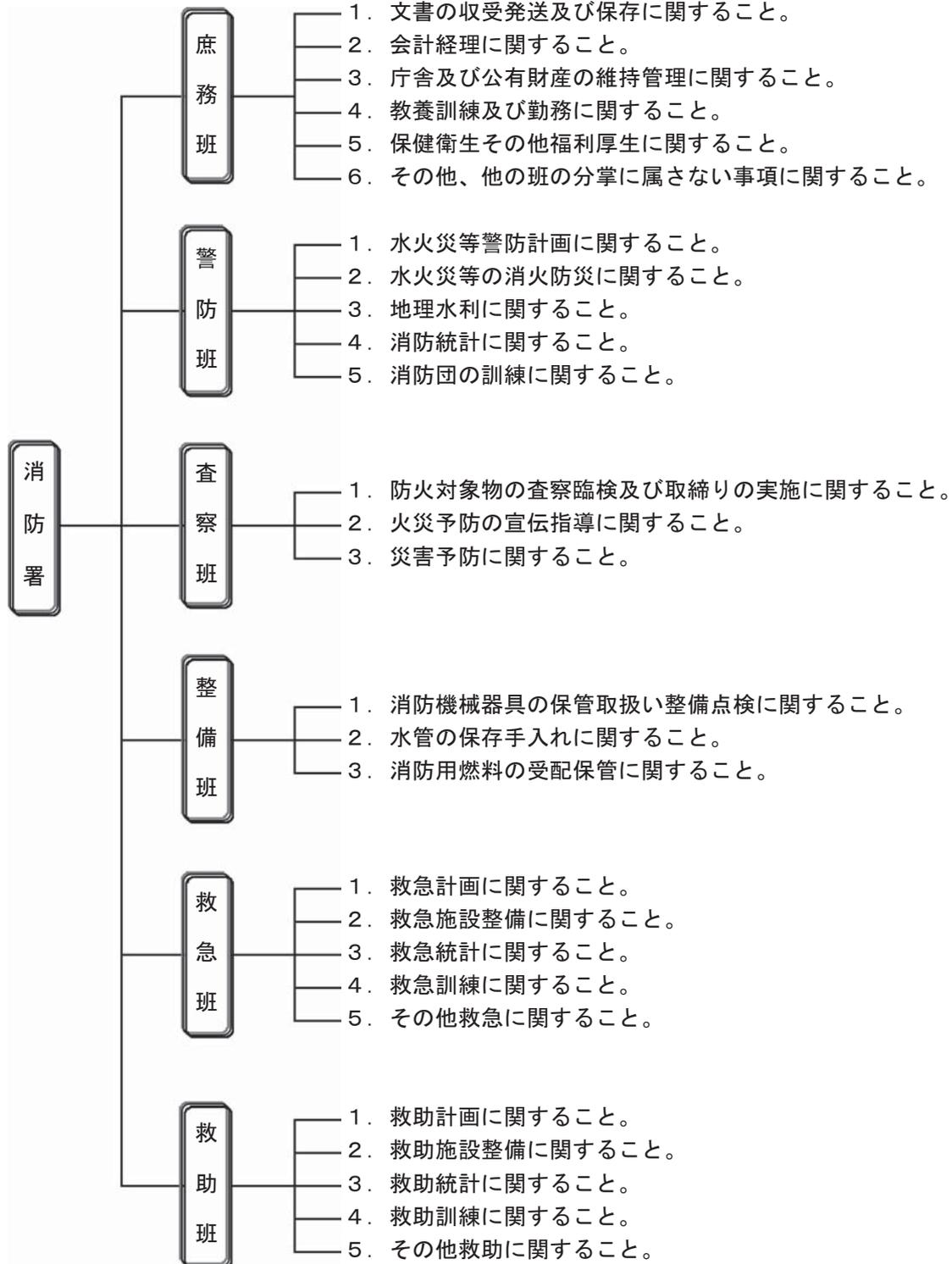
また、消防組合議員の定数は、消防組規約により10名で関係市町の議会の議員の中から選出された者及び知識経験を有する者の中から関係市町の長により推選された者となっており、匝瑳市6名、横芝光町4名と定められており、組合議員の任期は、議会選出議員にあつては関係市町の議会の議員の任期となっています。監査委員は2名で組合議員及び識見を有する者の中から各1名を組合議会の同意を得て組合長が選任します。



4. 消防本部事務分掌



5. 消防署事務分掌



6. 管内市町の人口・世帯数

(平成27年1月1日現在)

区分 市 町	人 口			世 帯 数	面 積	人 口 密 度
	男(人)	女(人)	計(人)	(世帯)	(km ²)	(人/km ²)
匝 瑳 市	19,065	19,691	38,756	14,450	101.78	381
横 芝 光 町	12,365	12,702	25,067	9,537	66.91	375
計	31,430	32,393	63,823	23,987	168.69	378

7. 人口・世帯数の推移

(各年1月1日現在)

区分 年 別	人 口					世 帯 数		
	八日市場市	野 栄 町	光 町	横 芝 町	計	増 減 数	計	増 減 数
H・18	32,164	9,877	12,136	14,609	68,786	△484	22,595	112
	匝 瑳 市		横 芝 光 町		計	増 減 数	計	増 減 数
H・19	41,713		26,485		68,198	△588	23,016	421
H・20	41,331		26,304		67,635	△563	23,102	86
H・21	40,888		26,147		67,035	△600	23,164	62
H・22	40,494		25,999		66,493	△542	23,262	98
H・23	40,182		25,727		65,909	△584	23,342	80
H・24	39,821		25,499		65,320	△589	23,468	126
H・25	39,579		25,297		64,876	△444	23,694	226
H・26	39,235		25,321		64,556	△320	23,954	260
H・27	38,756		25,067		63,823	△733	23,987	33

8. 管内市町別の消防力

(平成27年1月1日現在)

区分 市 町 別	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	市 街 地 準 市 街 地 の 数	団 員 数	ポンプ台数				消 火 栓 (基)	防 火 水 槽	
						水 槽 付	普 通	水 積 槽 載 付 車	積 載 車		40m ³ 以 上	40m ³ 未 満
匝 瑳 市	101.78	38,756	14,450	13	685	2	8	12	19	1,153	186	370
横 芝 光 町	66.91	25,067	9,537	9	520	1	8	3	14	668	199	194
計	168.69	63,823	23,987	22	1,205	3	16	15	33	1,821	385	564

9. 消防組合分担金の前年比較

区分 市町別	分担金 (千円)			分担金割合 (%)	組合議員 (人)	消防職員割合 (人)
	平成26年度	平成25年度	前年比較			
匝瑳市	639,437	614,727	24,710	62.23	6	68
横芝光町	388,129	388,067	62	37.77	4	41
計	1,027,566	1,002,794	24,772	100	10	109

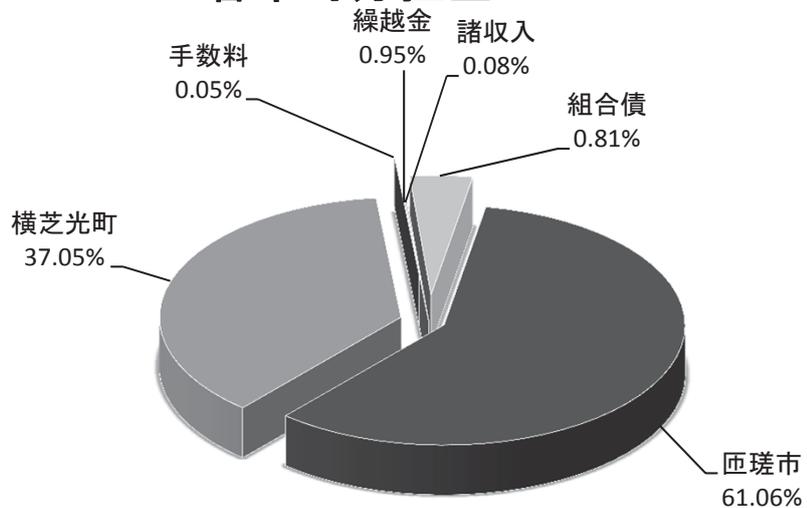
10. 消防組合予算の内訳

(平成26年度当初予算)

各市町分担金

歳入

項目	金額(千円)
分担金	1,027,566
使用料・手数料	551
県支出金	0
繰越金	10,000
諸収入	860
組合債	8,500
計	1,047,477



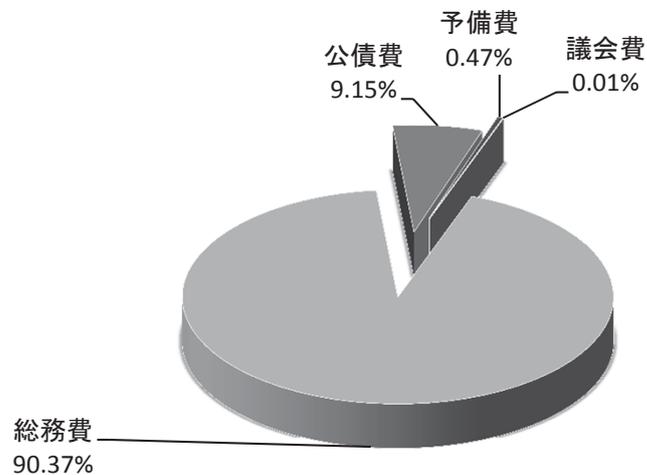
予算総額

1,047,477

(千円)

歳出

項目	金額(千円)
議会費	133
総務費	946,537
公債費	95,807
予備費	5,000
計	1,047,477



11. 消防組合職員配置状況

(平成26年4月1日)

区分		階級別		消 防 吏 員					事 務 職 員	計		
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士				
定 数		—	—	—	—	—	—	—	—	110		
実 員		1	10	6	33	16	23	19	1	109		
実 質 配 備 状 況	消 防 本 部	消 防 長	1							1		
		次 長		1						1		
		総 務 課		2		1	2	1		1	7	
		予 防 課		2		2					4	
		警 防 課	警防・救急班		1		1	1				3
			指 令 班		1	1	2	1	1			6
	消 防 署	匝 瑳 消 防 署		2	1	12	6	9	10		40	
		横 芝 光 消 防 署		1	2	9	3	7	5		27	
		野 栄 分 署			2	6	3	5	4		20	

総務課(指令センター派遣2名含む)

12. 消防組合職員年齢状況

(平成26年4月1日)

区分	階級別	消 防 吏 員						事 務 職 員	計	割 合 (%)	
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長				消防士
18～20才							6		6	5.5%	
21～25才							8	13	21	19.3%	
26～30才						8	11		19	17.4%	
31～35才					5	4	3		12	11.0%	
36～40才					24	3	1		28	25.7%	
41～45才					4	1			5	4.6%	
46～50才				3					3	2.8%	
51～55才			5	3				1	9	8.3%	
56才以上		1	5						6	5.5%	
計		1	10	6	33	16	23	19	1	109	100%
平均年齢		59	55.8	50	38	32	27.1	21.6	53	34.6	

13.職員教養派遣状況

(平成26年度職員派遣状況)

科目別		月 別																
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
消防大学校																		
千葉県 消防 大学 校	千 初 任 科	←4/7						→9/18		←9/29						→3/20		
	葉 訓 練 指 導 科	←4/14 4/25																
	県 中 級 幹 部 科									←10/21 10/30								
	消 特 殊 災 害 科											←12/9 12/18						
	防 危 険 物 科・火 災 調 査 科											←11/13 11/28						
	学 救 助 科									←10/1 10/31								
	校 救 急 科・気 管 挿 管 薬 剤 投 与 講 習			←5/14		→7/9								←1/7		→3/6		
救 急 救 命 士 養 成 研 修 所							←8/29										→3/9	

14. 年度別職員教養派遣の推移

(平成26年度)

科目別		年度	S40	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	計
		~	H 9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
消防 大学 校	上級幹部科	1																		1
	幹部研修科	2	1		1	1	1	1	1											9
	幹部科										1	1	1	1	1	1				7
	警防科	9																		9
	予防科	2																		2
	救急科	3																		3
	救助科	2													1		1			4
千葉県 消防 大学 校	幹部特別研修科	24	2	2	2	2		2		2										36
	幹部科	6														1	1	1	1	10
	警防課程	24	2	1	1															28
	救助課程	3																		3
	水難救助課程	8	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1		1	1	1	1	28
	無線通信課程	7																		7
	特殊災害課程	8																		8
	特殊災害課程												2	1		2	2	2	2	11
	予防査察課程	2								1							2			5
	危険物課程																	2		2
消防 大学 校	火災調査課程	2				1					1		1	1	2	2	2	2	2	16
	救急Ⅰ課程	64																		64
	救急Ⅱ課程	24	4	4	4															36
	救急標準課程・救急課程	19	3	3	3	2	2	2		4	8	3	3	5	4	6	5	4	4	80
	気管挿管講習								1	2										3
	薬剤投与講習										1	1		2	1					5
	気管挿管・薬剤投与講習										1	2	1				1			5
	訓練指導科	53	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	85
	初任科	108	2		3			4	4	4	3	3	5	6	6	6	6	6	5	171
	救急救命士養成研修所	2	1	2	1	1		1	2	2	1	1	1	1	1	2	2	1	1	23
千葉県自治研修センター									2	1	3	10	7	6	9	11	10	10	69	
計		373	18	15	18	10	6	13	13	21	20	17	28	28	24	32	37	29	28	730

15. 職員特殊免許・資格取得状況

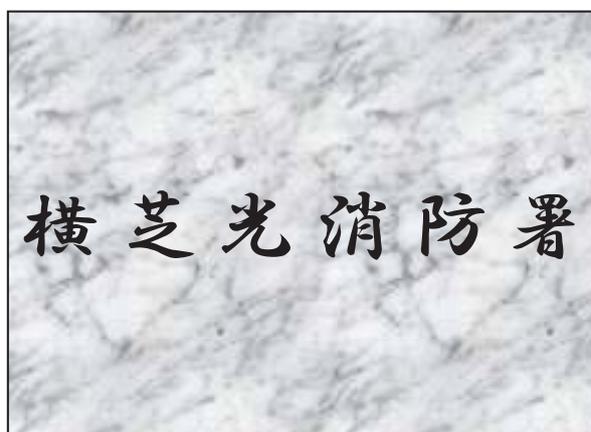
(平成26年4月1日現在)

種 別		階 級 別	計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
自動車運転免許証	大型	特 殊	8			1	5		1	1
		第 1 種	65		4	3	29	11	14	4
		第 2 種	2				2			
	中型	第 1 種	13				1	4	8	
		8 t 限 定	7		3	3			1	
	普 通 第 1 種		14						2	12
	二輪	大 型	14		4		5	1	2	2
		普 通	20		1	3	6	2	6	2
危険物取扱者免状乙種第4			61		2	1	14	12	20	12
特 殊 無 線 技 士			92		3	6	30	15	25	13
救 急 適 任 証	救 急 I 課 程		12		6	6				
	救 急 II 課 程		12		6	6				
	救 急 課 程		75				31	15	22	7
	応急手当指導員		93		5	5	31	15	24	13
救 急 救 命 士			25		2	2	14	3	3	1
そ	溶接修了証	ガ ス	25		3	3	12	2	4	1
		ア ー ク	11		1	1	6		2	1
の	小型船舶操縦免許証	2 級	11			1	3	5	2	
		2級+特殊	8		1		6	1		
		2級(限定)+特殊	3				3			
免 許	酸 欠 危 険 作 業 者		29		2	3	13	7	4	
	小型移動クレーン運転技能講習修了者		40		2	2	20	9	7	
	玉掛技能講習終了者		41		3	4	17	9	8	
	アマチュア無線技士		5			2	2	1		
	衛 生 管 理 者		8		1	2	5			
	准 看 護 師		1				1			
	安全衛生推進者		1			1				
	潜 水 士		16		1	2	9	4		

16. 庁舎施設現況



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
匠瑛市八日市場 ホ 715番地	宅地	2,941.57 m ²	1F 461.75 m ²	鉄筋コンクリート 塔屋付建 2階建	S. 47. 1. 20
			2F 327.13 m ²		S. 54. 3. 26 (増築)
			PH 17.66 m ²		H. 10. 3. 9 (増築)
			延 806.54 m ²		H. 11. 3. 20 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
山武郡横芝光町 横芝1164番地1	宅地	1,822.58 m ²	1F 290.50 m ²	鉄筋コンクリート 2階建	S. 46. 3. 25
			2F 121.40 m ²		H. 6. 3. 10 (改築)
			延 411.90 m ²		H. 15. 3. 9 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
匠瑳市今泉 6521番地8	宅地	935.85 m ²	1F 432.56 m ² 2F 190.31 m ² 延 622.87 m ²	鉄筋コンクリート 2階建	S. 46. 3. 25 H. 6. 12. 27 (新築)

17. 消防相互応援協定締結状況

協定名	協定年月日	協定市町
千葉県広域消防相互応援協定	昭和40年 7月19日 締結 昭和60年 4月 1日 (改正) 平成 4年 4月 1日 (改正) 平成15年 4月 1日 (改正) 平成18年 8月22日 (改正)	県下市町村及び 一部事務組合
成田国際空港消防相互応援協定	昭和53年 3月30日 締結 平成 4年 4月 1日 (改正) 平成14年 4月 1日 (改正) 平成16年 4月 1日 (改正) 平成17年 5月18日 (改正) 平成18年 7月12日 (改正)	成田市、香取広域市町村圏 事務組合、佐倉市八街市酒 々井町消防組合、山武郡市 広域行政組合、富里市、栄 町、印西地区消防組合、四 街道市、成田国際空港株式 会社
銚子連絡道路における 消防相互応援協定	平成25年3月22日 締結	山武郡市広域行政組合



予防関係

予防関係 (細目次)

1. 消防用設備等設置届出受理件数
2. 予防関係各種届出受理件数
3. 火災予防条例関係届出受理件数
4. 各市町別防火対象物一覧表
5. 消防法に定める建築同意件数
6. 各市町の年別同意件数（過去6年）
7. 管内地区別中高層防火対象物数（3階以上）
8. 管内地区別危険物製造所等の数
9. 危険物関係申請・届出受理件数
10. 各市町別危険物申請手数料徴収状況
11. 年別危険物製造所等の数（過去6年）
12. 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

1. 消防用設備等設置届出受理件数

防火対象物の別(項)		消防用設備の種類								
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報	す る 火 災 報 知 設 備	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場									
	ロ 公会堂・集会場				2		1		1	
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ 遊技場・ダンスホール									
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ カラオケボックスその他遊興を営む店舗				1					
3	イ 待合・料理店その他これらに類するもの									
	ロ 飲食店									
4	百貨店・マーケット・展示場	4					4		1	3
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所									
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	2								
6	イ 病院・診療所・助産所									
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	1		1	1	1			1	
	ハ 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	5	1	1	2	2			4	
	ニ 幼稚園・特別支援学校									
7	小学校・中学校・高等学校・大学等	2	4		4		1	1	2	
8	図書館・博物館・美術館									
9	イ 公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)									
	ロ イ以外の公衆浴場									
10	車両の停車場・航空機の発着場等									
11	神社・寺院・教会の類									
12	イ 工場・作業場	5	4	1	6				4	1
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ 自動車車庫・駐車場									
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14	倉庫	3			2				1	2
15	前各項に該当しない事業場	4			2		2		4	2
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物								1	
	ロ 上記イ以外の複合用途防火対象物									
16の2	地下街									
16の3	準地下街									
17	重要文化財・重要有形民俗文化財等									
18	延長50メートル以上のアーケード									
19	市町村長の指定する山林									
20	総務省令で定める舟車									
計		26	9	3	20	3	8	1	19	8

2. 予防関係各種届出受理件数

月別 区分	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
防火管理者選任・解任届	4	2	2	9	15	12	6	6	5	6	5	3	75
消防計画作成・変更届	2		1	4	4	8	12	3	7	9	8	2	60
消防用設備等設置届	12	6	15	4	5	7	12	13	3	1	9	14	101
消防用設備等点検結果報告書	21	12	32	36	26	25	17	21	17	21	16	32	276
り災申告書		3			1	2		2		8		3	19
り災証明書	2	2	1		1	3	1	1		3	2	3	19
消防訓練計画通知書	1	14	13	8	9	8	8	16	13	10	13	10	123
消防訓練指導依頼書	6	4	6	2	7	9		4	12	19	20	11	100
講師等派遣依頼書	2	2	1	9	12	6	8	1	5	4	4	4	58
宅地開発意見書交付申請	1	1			2	1	1				1		7
計	51	46	71	72	82	81	65	67	62	81	78	82	838

3. 火災予防条例関係届出受理件数

月別 区分	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
防火対象物使用開始届	4	2	5	2	2	1	5	2			3	4	30
少量危険物貯蔵取扱届		1			1	5				1			8
指定可燃物貯蔵取扱届					1					2			3
ボイラー設備設置届					1		2						3
発電・変電・蓄電池設備設置届	3		1			1	2				1	2	10
揚煙届	29	17	7	3	1	3	11	3	3	5	8	4	94
道路工事制限届	24	26	15	9	7	15	15	16	16	21	8	15	187
煙火打ち上げ届					4	2	10		5			1	22
催物開催届								1	1		1		3
計	60	46	28	14	17	27	45	22	25	29	21	26	360

4. 各市町別防火対象物一覧表

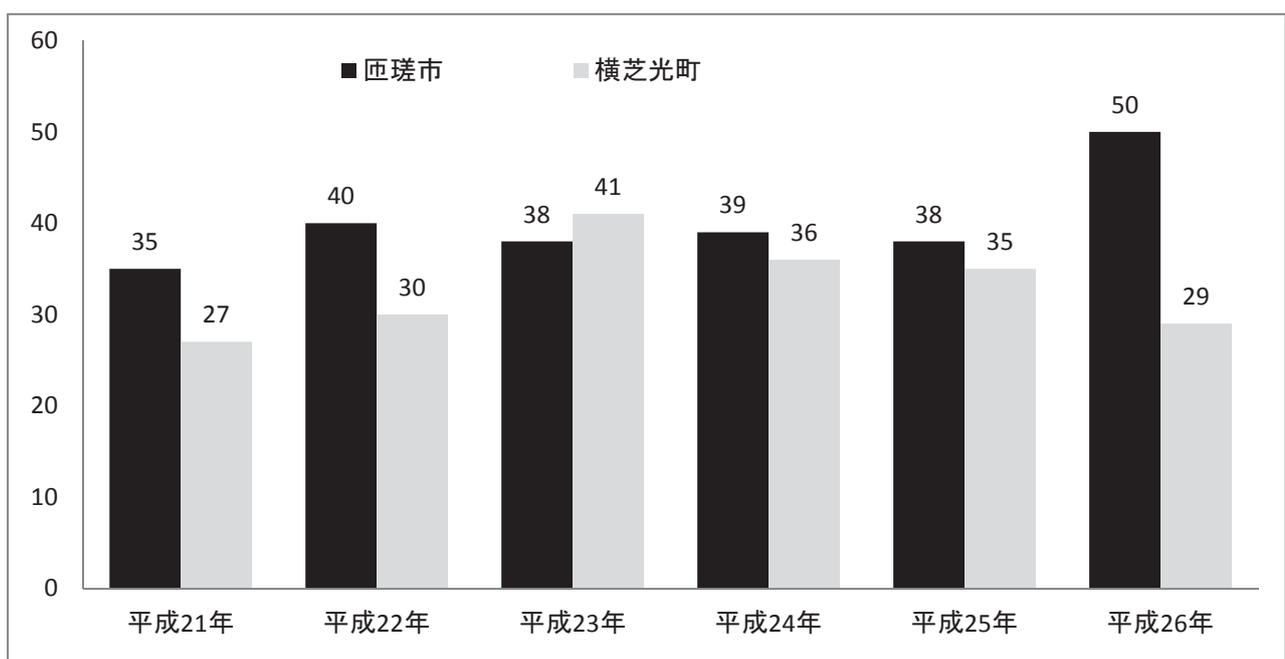
市 町 別 防火対象物の別(項)		匝 瑳 市	横 芝 光 町	計
		1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場	
	ロ 公会堂・集会場	25	16	41
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等			
	ロ 遊技場・ダンスホール	4	1	5
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗			
	ニ カラオケボックスその他遊興を営む店舗	1		1
3	イ 待合・料理店その他これらに類するもの			
	ロ 飲食店	28	10	38
4	百貨店・マーケット・展示場	61	28	89
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	10	21	31
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	64	15	79
6	イ 病院・診療所・助産所	22	8	30
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	18	9	27
	ハ 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	30	15	45
	ニ 幼稚園・特別支援学校	8	3	11
7	小学校・中学校・高等学校・大学等	49	30	79
8	図書館・博物館・美術館		1	1
9	イ 公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)			
	ロ イ以外の公衆浴場			
10	車両の停車場・航空機の発着場等			
11	神社・寺院・教会の類	2	1	3
12	イ 工場・作業場	107	103	210
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ		1	1
13	イ 自動車庫・駐車場	5	2	7
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14	倉庫	84	44	128
15	前各項に該当しない事業場	102	75	177
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	41	16	57
	ロ 上記イ以外の複合用途防火対象物	25	10	35
16の2	地下街			
16の3	準地下街			
17	重要文化財・重要有形民俗文化財等	7		7
18	延長50メートル以上のアーケード			
19	市町村長の指定する山林			
20	総務省令で定める舟車			
合 計		693	411	1104

5. 消防法に定める建築同意件数

区分	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新築	6	6	4	6	5	4	5	11	5	5	4	3	64
増築	1	1			1				1				4
改築													
移転													
修繕													
模様替													
用途変更		2									1		3
その他			1		1	2				2	2		8
計	7	9	5	6	7	6	5	11	6	7	7	3	79

6. 各市町の年別同意件数(過去6年)

市町別	年別					
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
匝瑳市	35	40	38	39	38	50
横芝光町	27	30	41	36	35	29
計	62	70	79	75	73	79



7. 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)

階層別 地区別		3階	4階	5階	6階以上	計
匝瑳市	中央地区	36	16	5	2	59
	匝瑳地区	2				2
	吉田地区	1				1
	飯高地区	1				1
	豊和地区					
	椿海地区	5				5
	平和地区	2	1			3
	共興地区	1				1
	須賀地区	6				6
	豊栄地区	9	2	4		15
	野田地区	8	1			9
	栄地区	1	1			2
小計	72	21	9	2	104	
横芝光町	日吉地区	2				2
	南条地区	1				1
	東陽地区	16				16
	白浜地区	3			1	4
	大総地区	2				2
	横芝地区	17	2	1		20
	上堺地区	3			1	4
小計	44	2	1	2	49	
合計	116	23	10	4	153	

8. 管内地区別危険物製造所等の数

製造所等の別 地区別		製造所	貯蔵所						取扱所				合計				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所		第二種販売取扱所	一般取扱所	小計	
匝瑳市	中央地区		3	3		6				12	10			4	14	26	
	匝瑳地区					1				1	1				1	2	
	吉田地区										1				1	1	
	飯高地区										2				2	2	
	豊和地区			2					1	1	4	4			2	6	10
	椿海地区			1		2					3	3			2	5	8
	平和地区		1	1		1			2		5	4			2	6	11
	共興地区			1		1					2	2			2	4	6
	須賀地区	4	10	5		6			2	1	28	4			3	7	35
	豊栄地区		2	1					1		4	2			1	3	7
	野田地区		2	2		5			1	1	11	4			2	6	17
	栄地区	1			5	4			2		12	5			3	8	20
小計		5	18	16	5	26		9	3	82	42			21	63	145	
横芝光町	日吉地区		1							1	2				2	3	
	南条地区					1		3		4	1				1	5	
	東陽地区		2	3		4		3	1	13	3			2	5	18	
	白浜地区					4				4	2			2	4	8	
	大総地区	1	3	1		4		1		10	4			1	5	15	
	横芝地区	1	2	3		3				9	5			2	7	16	
	上堺地区			7						7	3				3	10	
小計		2	8	14		16		7	1	48	20			7	27	75	
合計		7	26	30	5	42		16	4	130	62			28	90	220	

9. 危険物関係申請・届出受理件数

申請・届出別	製造所等の別	貯蔵所							取扱所				合計			
		製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所		第二種販売取扱所	一般取扱所	小計
設置許可申請																
変更許可申請		2			1		1		4	4			5	9	13	
完成検査申請 (設置)					1				1					0	1	
完成検査申請 (変更)		2			1		1		4	4			6	10	14	
譲渡引届							1		1	2				2	3	
廃止届			1	2	3		1	1	8	2				2	10	
仮使用承認申請		2			1				3	4			5	9	12	
予防規程制定・ 変更認可申請	1								1	7				7	8	
許可の取消し																
保安監督者 選任(解任)届	2	3	4						9	7			3	10	19	
保安責任者 選任(解任)届				7	5				12				2	2	14	
合計	3	9	5	9	12		4	1	43	30			21	51	94	

10. 各市町別危険物申請手数料徴収状況

(単位:円)

市町別	設置許可手数料	変更許可手数料	完成検査前検査 手数料	完成検査手数料	仮使用手数料	仮貯蔵・仮取扱 手数料	計
匝瑳市		189,000		107,500	43,200		339,700
横芝光町		91,000		45,500	21,600		158,100
計		280,000		153,000	64,800		497,800

11. 年別危険物製造所等の数(過去6年)

製造所等の別	年別					
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
製造所等の別	7	7	7	7	7	7
屋内貯蔵所	24	24	24	25	26	26
屋外タンク貯蔵所	39	39	37	32	31	30
屋内タンク貯蔵所	7	7	7	7	7	5
地下タンク貯蔵所	57	53	51	48	44	42
簡易タンク貯蔵所						
移動タンク貯蔵所	18	16	15	15	16	16
屋外貯蔵所	5	5	5	5	5	4
給油取扱所	68	68	67	64	64	62
第1種販売取扱所						
第2種販売取扱所						
一般取扱所	32	31	31	28	28	28
計	257	250	244	231	228	220

12. 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

匝瑳市横芝光町危険物安全協会は、昭和46年10月、1市3町(旧八日市場市・旧野栄町・旧光町・旧横芝町)の危険物取扱事業所により、危険物に起因する災害防止を図るため、危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上に努め、もって社会公共の安全に寄与することを目的として設立しました。

【平成26年 主な事業内容】

月 日	事業内容	月 日	事業内容
2月 4日	防火ポスター作品審査会	6月 8日～14日	危険物安全週間
3月 1日～7日	防火ポスター作品展	6月 13日	千葉県危険物安全大会
3月 13日	千葉県危険物安全協会 連合会通常総会	6月 18日～19日	千葉県危険物安全協会 連合会事務局研修会
5月 1日	定期総会	9月 28日	火災予防の啓蒙 (横芝光町)
5月 15日	千葉県危険物安全協会 連合会定例総会	10月 3日	第3回危険物取扱者 保安講習
5月 18日～19日	視察研修会	10月 9日	後期危険物取扱者 受験者講習会
5月 21日	前期危険物取扱者 受験者講習会	10月 21日～22日	千葉県危険物安全協会 連合会会長研修会



通信・気象関係



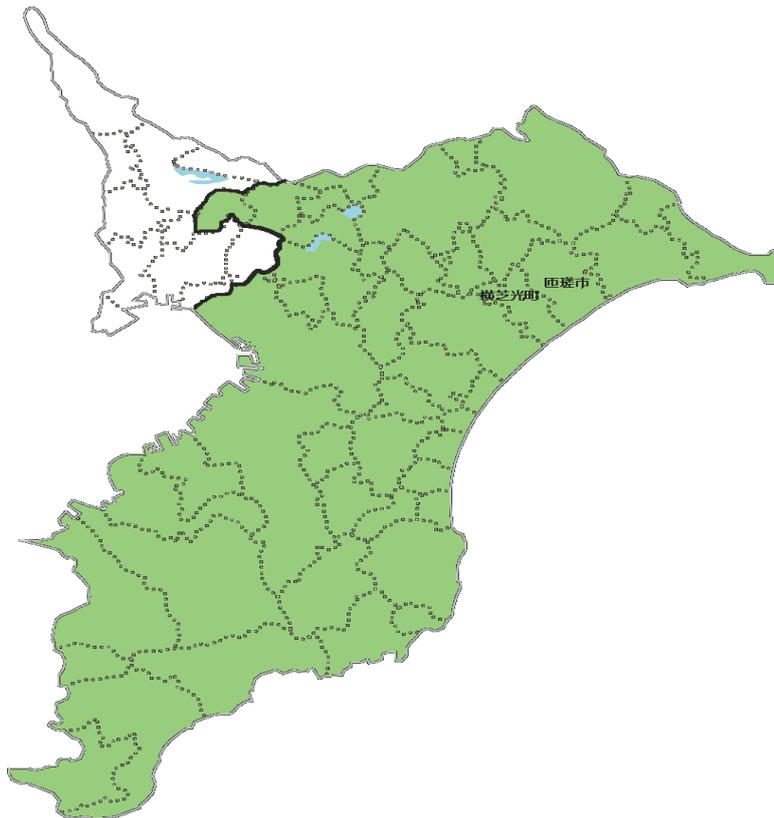
通信・気象関係 (細目次)

1. 通信指令業務の概要
2. 通信指令システム一覧
3. 消防救急無線装置の概要
4. 消防団デジタル無線機配備状況
5. 管内119番分布図
6. 月別覚知状況
7. 月別気象状況

1. 通信指令業務の概要

平成25年4月1日より、千葉県北東部・南部ブロックの20消防本部で構成される「ちば消防共同指令センター」が正式運用され、当消防本部で行っていた通信指令業務を千葉市消防局内に設置された「ちば消防共同指令センター」へ完全に移行しました。

指令センター共同運用により、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制の充実強化がされました。また、当消防本部より平成26年4月現在、2名の職員が指令管制員として出向しています。



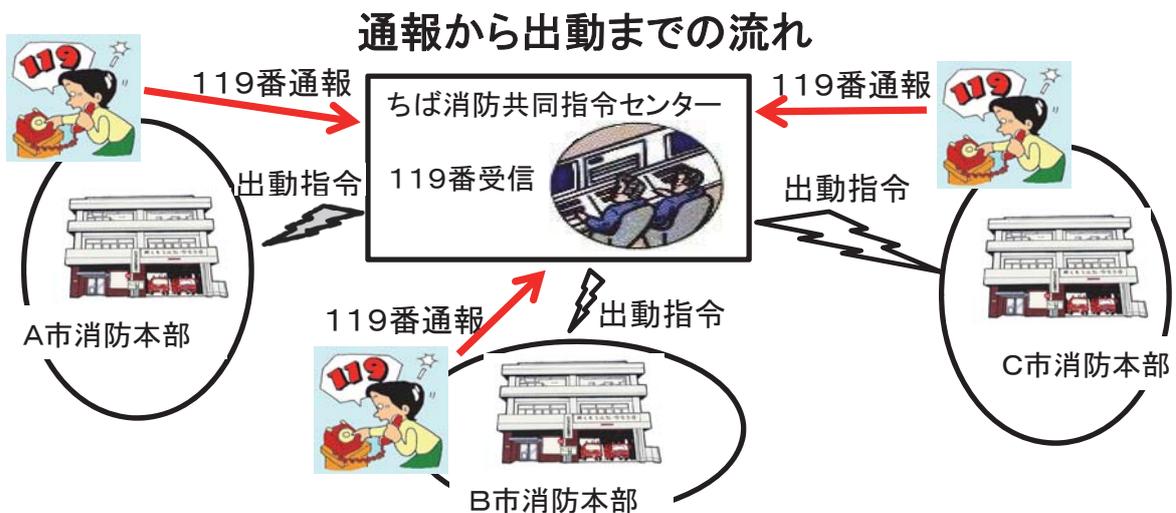
千葉県北東部・南部ブロック

共同指令センターの名称
「ちば消防共同指令センター」

設置場所
千葉市(千葉市消防局内)

構成する消防本部
20消防本部

 ちば消防共同指令センターが119番通報を受信している地域



2. 通信指令システム一覧

平成25年4月より119番通報が「ちば消防共同指令センター」に移設されたことにより、通信指令システムが大幅に変更になりました。

警防課指令班

	機器項目	構成機器	数量
指令センター関係	情報共有端末装置	本体・ディスプレイ等	1式
	情報共有表示装置	65型ディスプレイ	1台
	車両運用表示盤	65型ディスプレイ	1台
	119ヘルプ機能用電話機		1台
	無停電電源装置(キュービクル)		1台
	消防OAシステム(fireweb)		1台
	災害自動案内装置	NTTテレトーキ	1台
	ウエザーニュース気象観測装置	観測装置	1式
通信指令室	119迂回用電話機		2台
	衛星携帯電話		1台
	情報収集用TV		1台
	半固定型携帯無線機		1台
	自動気象観測装置		1台
県	遠隔制御無線装置		1台
	千葉県防災行政無線システム		1台
	千葉県防災情報システム		1台
市町関係	匝瑳市防災行政無線	遠隔制御装置	1台
	横芝光町防災行政無線	遠隔制御装置	1台

消防署・分署

	機器項目	構成機器	数量
	署所端末装置		3台
	無線指令受付装置		3台
	駆けつけ通報装置	駆けつけ通報電話・監視カメラ	3式
	指令情報出力装置	本体・ディスプレイ等	3台
	無停電電源装置		2台
	署所用非常発電発電機		2台
	車両運用表示盤	15車両用1台・8台用2台	3台

各車両

	車両運用端末装置(Ⅲ型)	ナビ・GPS付AVM装置	17台
--	--------------	--------------	-----

3. 消防救急無線装置の概要

1 アナログ無線

無線局の種別	区分		送信出力	識別信号	局数
基地局 (通信指令室)	消防波	市町村波	10W	しょうぼう そうさ	1
		県内共通波	10W		1
		全国共通波	10W		3
	救急波	市町村波	10W		1

所属別		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計	
			局 数					
区分 陸上移動局	車載	消防波	10W	5	8	4	4	21
		救急波			2	1	1	(4)
陸上移動局	携帯	消防波	10W	1				1
			5W	1	8	5	3	17
			1W	1	3	1	2	7

2 デジタル無線

無線局の種別	区分		送信出力	識別信号	局数	
遠隔制御器 (通信指令室)	活動波	消防波	隣接消防本部 活動波	えんせい そうさ しょうぼう	1	
		救急波				
	主運用波	主運用波2				
		統制波				統制波1
						統制波2
統制波3						

所属別		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計	
			局 数					
区分 陸上移動局	車載型移動局無線装置	5W	5	8	4	4	21	
	携帯型移動局無線装置	1W	5	8	6	5	24	
	卓上型移動局無線装置	5W	1				1	
	可搬型移動局無線装置	5W	1				1	

3 署活動無線

無線局の種別	区分	送信出力	識別信号	局数
携帯無線機	署活動波1	1W		22
	署活動波2	1W		22
	関東共通波1	1W		22

所属別		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計	
			局 数					
区分 陸上移動局		1W	3	9	5	5	22	

4. 消防団デジタル無線機配備状況

匝 瑛 市 消 防 団

配 置 先	台 数	配 置 先	台 数
消 防 団 本 部 員	20	野 栄 1 - 1 ~ 野 栄 1 - 3	3
消 防 団 役 員	29	野 栄 2 - 1 ~ 野 栄 2 - 3	3
中 央 1 ~ 中 央 6	6	野 栄 3 - 1 ~ 野 栄 3 - 3	3
匝 瑛 1 ~ 3	3	野 栄 4 - 1 ・ 野 栄 4 - 2	2
吉 田 1 ・ 2	2	計	90
飯 高 1 ・ 2	2		
豊 和 1 ~ 3	3		
椿 海 1 ~ 4	4		
平 和 1 ~ 4	4		
共 興 1 ・ 2	2		
須 賀 1 ・ 2	2		
豊 栄 1 ・ 2	2		

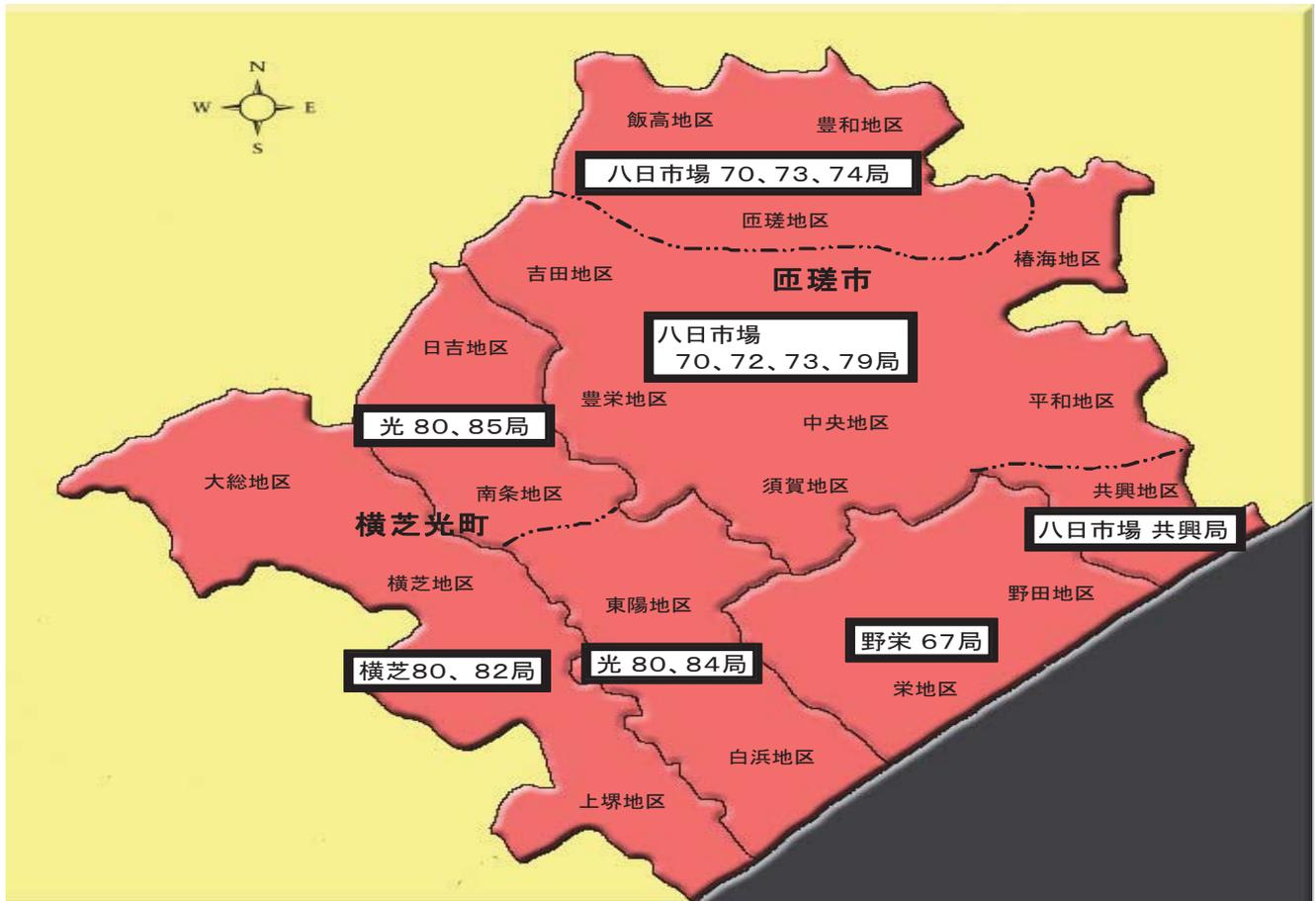
横 芝 光 町 消 防 団

配 置 先	台 数
消 防 団 本 部	4
消 防 団 役 員	30
1 - 1 ~ 1 - 4	4
2 - 1 ~ 2 - 3	3
3 - 1 ~ 3 - 3	3
4 - 1 ~ 4 - 5	5
5 - 1 ・ 5 - 2	2
6 - 1 ・ 6 - 2	2
7 - 1 ~ 7 - 4	4
8 - 1 ~ 8 - 3	3
役 場 消 防 隊	1
計	61

注. 表中は携帯型デジタル無線機の配備状況を記載したものであり、匝瑛市消防団は351MHz周波数帯を使用しており、横芝光町消防団は348MHz周波数帯を使用しております。

5. 管内119番分布図

※IP電話局番…管内全域に分布



6. 月別覚知状況

	119			加入		警察電話	駆付け通報	事後聞知	自己覚知	その他
	固定	携帯	IP	固定/IP	携帯					
1月	133	84	55	18	3	8	7		1	1
2月	114	79	41	15	4	4	1			2
3月	105	83	50	11	2	8	4			
4月	127	82	44	9	2	9	4			2
5月	128	84	46	14	3	9	5			22
6月	111	114	51	15	4	11	6			4
7月	133	96	74	12	1	7	6			2
8月	133	129	55	10	4	1	5		3	4
9月	103	101	67	10	2	9	7			3
10月	114	86	43	16	1	4	3			5
11月	116	82	50	9	5	5	4			15
12月	130	126	77	4	2	10	8			3
合計	1447	1146	653	143	33	85	60		4	63

7. 月別気象状況

	平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(°C)	降水量の合計(mm)	平均風速(m/s)	最大風速(m/s)	最大風向(16方位)	最多風向(16方位)
1月	4.6	10.9	-1.0	46.0	1.9	8.1	南西	北北西
2月	5.2	17.7	-3.1	212.0	3.2	24.1	北	北
3月	8.8	22.0	-3.7	114.5	2.9	20.0	南西	南西
4月	13.2	23.0	0.1	93.0	2.8	16.3	南西	南西
5月	18.1	28.2	9.1	125.5	2.9	21.3	北	北
6月	21.4	29.2	16.9	217.5	2.5	14.0	東	東
7月	24.4	34.1	18.5	61.0	2.4	15.4	南南東	南南東
8月	25.3	34.4	17.7	200.5	2.8	16.6	南	南
9月	21.3	29.0	14.5	44.0	2.7	16.6	南	南
10月	17.5	27.8	5.1	243.0	2.6	31.4	南	南
11月	13.1	21.7	3.3	102.0	2.5	14.3	南西	南西
12月	6.3	19.9	-2.5	107.0	2.3	17.6	南	南

(総雨量1,566.0mm)



警防関係

警防関係 (細目次)

1. 消防車両現勢
2. 消防部隊装備一覧表
3. 救急隊の主な装備一覧表
4. 救助隊の特殊装備・資器材一覧表
5. 管内消防水利現況

1. 消防車両等現勢

(平成27年3月31日現在)

所属	区分 種別	車名・形式	年式	ポンプ 形式	購入年月日	排気量 (cc)	馬力 ps,kw	規格 放水量	艤装会社
消防本部	指揮車	トヨタ クラウン	H 14		H 14 . 6 . 14	2,490	147 kw		千葉トヨタ
	査察車	ニッサン X-TRAIL	H 22		H 23 . 2 . 2	1,990	101 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	原因 調査車	ニッサン キャラバン	H 17		H 17 . 3 . 28	2,950	96 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	指揮隊	トヨタ ハイメディック SBF-TRH226S	H 26		H 27 . 3 . 9	2,690	111 kw		平和機械株式会社
	事務 連絡車	トヨタ アイシス	H 17		H 17 . 5 . 27	1,790	97 kw		千葉トヨタ
	事務 連絡車	スズキ エブリー	H 23		H 23 . 2 . 10	650	48 ps		スズキ自動車
	事務 連絡車	スズキ エブリー EBD-DA64V	H 24		H 24 . 1 . 26	659	48 ps		スズキ自動車
消防 署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 19	A-2	H 20 . 3 . 28	6,408	162 kw	2,200	GMいちほら工業
	化学車	日野 KC-GD1JGBA改	H 10	A-2	H 11 . 3 . 30	7,960	215 ps	2,302	GMいちほら工業
	救助 工作車	日野 SDG-GX7JGAA改	H 24		H 24 . 1 . 17	6,408	162 kw		帝商株式会社
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 12	A-2	H 13 . 3 . 29	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	資機材 搬送車	いすゞ エルフ KK-NPR71PAR	H 13		H 13 . 9 . 10	4,570	135 ps		イズモーター東京 株式会社
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック SBF-TRH226S	H 22		H 22 . 5 . 6	2,690	111 kw		千葉トヨタ
	高規格救急車 (予備)	トヨタ ハイメディック TC-VCH38S	H 18		H 18 . 3 . 27	3,370	180 ps		千葉トヨタ
	指令車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16 . 6 . 17	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	ダイハツ グランカーゴ	H 14		H 14 . 7 . 1	1,290	66 kw		(株)千葉ダイハツ工業
	赤バイ (4台)	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14 . 3 . 28	223	20 ps		ヤマハ発動機(株)
横芝光 消防署	水槽付 ポンプ車	日野 SDG-GD7JGAA改	H 26	A-2	H 26 . 3 . 24	6,408	162 kw	2,561	長野ポンプ 株式会社
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 11	A-2	H 12 . 3 . 17	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	高規格 救急車	ニッサン パラメディック CBF-FPWGE50改	H 25		H 25 . 1 . 15	3,490	172 kw		千葉日産
	指令車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16 . 3 . 18	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
野栄 分署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 21	A-2	H 22 . 3 . 25	6,408	162 kw	2,200	(株)モリタ
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック SBF-TRH226S	H 21		H 21 . 3 . 3	2,690	151 ps		千葉トヨタ
	水槽付ポンプ車 (予備)	日野 KC-FD1JGBA改	H 7	A-2	H 7 . 12 . 28	7,960	215 ps	2,460	日本ドライケミカル
	指令車	ホンダ ストリーム	H 14		H 14 . 9 . 24	1,660	96 kw		(株)ホンダプリモ東総
赤バイ	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14 . 3 . 28	223	20 ps		ヤマハ発動機(株)	

2. 消防部隊装備一覧表

積載種別 機械器具別	計	消防署												
		消防署							横芝光消防署			野栄分署		
		匣 磋 水 槽 一	匣 磋 化 学 一	匣 磋 ポ ン プ 一	匣 磋 救 急 一	匣 磋 救 急 二	匣 磋 資 機 材 一	予 備	横 芝 光 水 槽 一	横 芝 光 ポ ン プ 一	横 芝 光 救 急 一	野 栄 水 槽 一	野 栄 救 急 一	野 栄 水 槽 二
LPガス爆発実験機	1	1												
接地抵抗計	1	1												
絶縁抵抗計	1	1												
テスタ	4	4												
火災調査用具靴	2	2												
ガス検知器	北川式	2	2											
	可燃性	8	3	1		1				1	1		1	
放射線測定器	4	3			1									
空気呼吸器	33		4	4	4			7	4	4		3		3
同上予備ポンベ	32		3	3	3			11	3	3		3		3
高圧空気充填装置	1	1												
エンジンカッター	6		1	1	1				1	1		1		
発動発電機	300W	2	1									1		
	400W以上	6	1	1	1	1			1	1				
	1.5kW	1			1									
	2kW以上	4		1		1				1				1
投光器 (移動式)	150W	4			1	1			1	1				
	300W	4	2									1		1
	500W以上	1												1
人工蘇生装置	車両固定	4				1	1				1		1	
	可搬式	5				1	1	1			1		1	
酸素ポンベ	2L	18		1		2	2	2	1		4	1	5	
	10L	18				6	2				6		4	
サーチライト	12		1	1	1	1	1		2	1	1	1	1	1
エアフォーム管鎗	400型	5			3				1			1		
耐熱服	6			2					2					2
検電器	8	1	3						2			2		
超音波膜厚計	1	1												
救命ブイ	4					1	1				1		1	
油圧救助器具	2								1			1		
救命胴衣	20	3	3			2	2		3		2	3	2	
ホースカー(電動式)	4				1					1		1		1
口 - プ	4m	21		5	2	3			6			5		
	10m以上	39		4	4	3	1		10	3	4	2	2	6
拡声装置	15	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
携帯拡声器	12	2	1	2	2			1	1	2		1		
活線接近警報器	10		2		2				2	2		2		
携帯警報器	16		5		3				2	3		3		

積載種別 機械器具別	計	消 防 署													
		匣 瑳 消 防 署							横芝光消防署			野 栄 分 署			
		匣	匣	匣	匣	匣	匣	予	横	横	横	野	野	野	
		瑳	瑳	ポン	救	救	資	備	光	光	光	栄	栄	栄	
水	化	プ	急	急	機		水	ポ	救	水	救	水			
槽	学	ー	一	二	材		槽	ン	急	槽	急	槽			
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二			
は し ご	2連はしご	3			1					1			1		
	3連はしご	7			1				2	1	1				1
	大 鉤 付	1								1					
担 架	ストレッチャー	4				1	1					1		1	
	折りたたみ	4				1	1					1		1	
消防用ホース	50 m/m	307	117							92			98		
	65 m/m	315	113							90			112		
管 銃	50 m/m	14		2	2	2				1	4				3
	65 m/m	7		2	2	2				1					
	50m/m無反動	13		2	2	2				2	2		3		
	フォグガン	14		2	2	1				6	1		2		
高 発 泡 ノ ズ ル	5			1	1					1	1				1
照 明 塔	7		1	1	1					1	1		1		1
背 負 い 式 消 火 器	2										1				1
C P R ボ ー ド	2					1								1	
オ ゾ ン 殺 菌 装 置	4				1	1						1		1	
吸 排 煙 機	1		1												
ホ ー ス ブ リ ッ ジ	17		1	4	4					4	2		1		1

3. 救急隊の主な装備一覧表

区 分	名 称	区 分	名 称
特定行為	輸液セット	呼吸循環用	吸引器
	気道確保資器材		ETCO ₂ モニター
観 察	血圧計	創傷保護	自動体外式除細動器(二相性波形式)
	聴診器		三角巾・ガーゼ
	血中酸素飽和度測定器		止血帯
	心電図モニター		副子
	体温計		陰圧式固定器具
	検眼ライト		ストレッチャー各種
	エアウェイ		布担架
呼吸循環用	喉頭鏡・マギール鉗子	搬 送 用	保温用資器材
	患者監視用装置		バックボード
	人工呼吸器(手動・自動)一式		車載無線機
	酸素吸入器一式		携帯電話
		通 信	

4. 救助隊の特殊装備・資器材一覧表

区分	名称	数量	区分	名称	数量
救	救助ロープ	100	障害排除用	電動ノコギリ	1
	ワイヤーロープ	10		エアカッター	1
	救命索発射銃	2		削岩機	1
	山岳救助資機材(一式)	1		携帯コンクリート破壊器具	1
出	平形担架	1	照明用	大型発電装置	1
	舟形担架	2		照明塔・投光器	3
	緩降機	2		可搬型発電機	2
	エアーマット	1		携行ライト	5
用	縛帯	4	登はん用	三連梯子	1
	シットハーネス	8		大鉤付梯子	1
	サバイバースリング	2		ロープ登り器	6
	カラビナ	55	保安用	化学防護服	6
	滑車	15		耐熱服	5
	マンホール救助器具	1		空気呼吸器	5
	簡易画像装置	2		酸素呼吸器	5
	ワイヤー梯子	1		万能電気測定器	1
	救命ボート	2		検電器	3
	救命胴衣	16		酸素測定器	1
救命ブイ	2	ガス検知器		1	
障害排除用	スプレッター(電動油圧)	1		絶縁装具(1式)	3
	カッター(電動油圧)	1		厚手手袋	3
	三段ラムシリンダー(電動油圧)	1	消火器	3	
	レスキューキット(1式)	1	張力計	2	
	ペダルカッター	1	耐水シート	2	
	ドアオープナー	1	防水シート	1	
	エンジンカッター	1	車輪止め	4	
	チェーンソー	1	防毒マスク	5	
	エアーソー(1式)	1	放射能防護服	3	
	エアージャッキ(1式)	2	活線接近警報器	5	
	ライフベルト	1	携帯警報器	4	
	ベンケイ	2	陽圧換気送風機	1	
	鉄線鋏	2	排煙機	1	
	大型ハンマー	2	エアライン	1	
	セフティーレスキューナイフ	1	電離箱式サーバイメータ	1	
	ディスクサンダー	1	熱画像直視装置	1	
ミニカッター	1	携帯無線機	4		
コンビツール(絶縁)	1	携帯用拡声器	2		

5. 管内消防水利現況

(平成27年1月1日現在)

地区別 種別	合計	匝 瑛 市													横 芝 光 町								
		中央	匝瑛	吉田	飯高	豊和	椿海	平和	共興	須賀	豊栄	野田	栄	小計	日吉	南条	東陽	白浜	大総	横芝	上塚	小計	
公 設 消 火 栓	75mm	541	50	15	11	8	14	23	39	16	40	43	65	31	355	9	11	58	51	15	34	8	186
	100mm	668	66	16	19	8	12	51	57	27	40	40	45	25	406	14	10	85	61	18	59	15	262
	150mm	325	43	1	13	18	10	40	8	15	12	15	20	14	209	26	12	23	9	21	11	14	116
	200mm	122	23	11	1	7	5	4	5	5	4	3	9	9	86	3			7	6	16	4	36
	250mm	70	7	7					6		6	12	4	1	43	1		1	10		5	10	27
	300mm	69	11	2				2			6	4	6		31		11	11			7	9	38
	350mm	18	15								3				18								
	400mm	4		1											1		3						3
	450mm	4	3	1											4								
	計	1,821	218	54	44	41	41	120	115	63	111	117	149	80	1,153	53	47	178	138	60	132	60	668
防 火 水 槽 (m^3)	20未満	311	12	16	13	19	45	5	19	13	16	20			178	14	3	17	7	43	31	18	133
	20~40 未満	253	18	21	24	21	22	20	10	17	14	20	3	2	192	5	15	3	5	5	22	6	61
	40~60 未満	366	24	4	14	7	13	8	11	3	6	15	33	39	177	13	15	34	22	51	27	27	189
	60~100 未満	12				2		1				1			4		3	1		1	3		8
	100 以上	7	3									1	1		5					1	1		2
	計	949	57	41	51	49	80	34	40	33	38	56	36	41	556	32	36	55	34	101	84	51	393
そ の 他 の 水 利	プール	14	1	1	1				2		1		1	1	8		1		1	1	2	1	6
	濠池	36	2	4	3				1	2	2	3	1		18	10	4	1	1	2			18
	計	50	3	5	4				3	2	3	3	2	1	26	10	5	1	2	3	2	1	24



火災統計



火災統計 (細目次)

1. 火災の前年比較
2. 管内市町別出火状況
3. 月別火災発生状況
4. 初期消火活動状況
5. 損害額段階別出火件数
6. 地区別火災発生状況
7. 原因別出火状況
8. 火災の傾向
9. 主な出火原因別の出火件数
10. 火災種別出火件数の推移
11. 過去5年間の死者を生じた火災
損害額 2,000 万円以上の火災発生状況

1. 火災の前年比較

平成26年中における当消防組合管内で発生した火災件数は32件で、前年比建物火災14件、林野火災2件、車両火災2件、その他の火災が2件、それぞれ減少しております。損害額にあつては47,730千円で前年比68.9%の減少となっております。

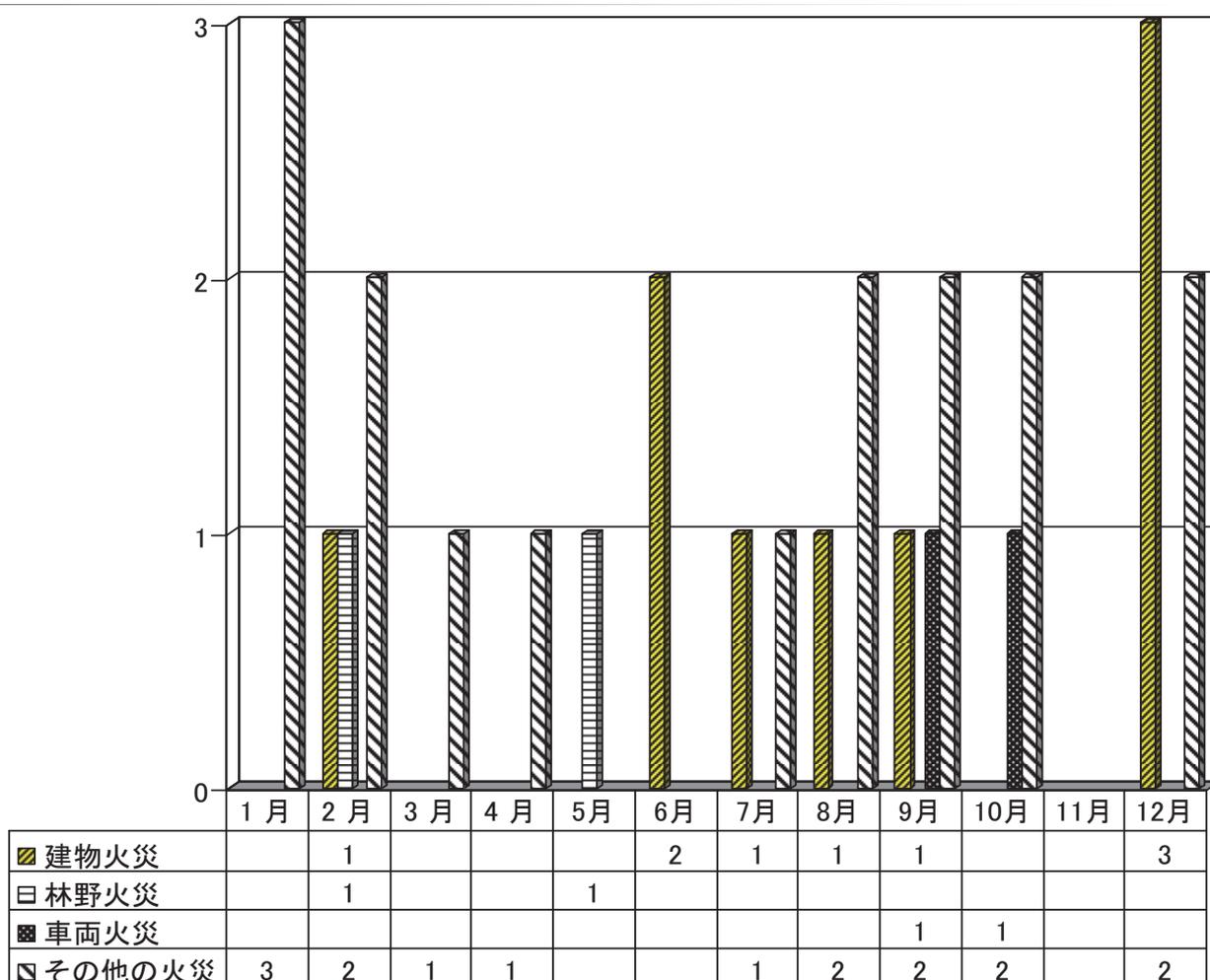
区 分	単位	平成 26 年 (a)	平成 25 年 (b)	増減 (△) (a) - (b) = (c)	増 減 率 (c)/(b) × 100(%)
出 火 件 数	件	32	52	△ 20	△ 38.5
建 物 火 災	〃	9	23	△ 14	△ 60.9
林 野 火 災	〃	2	4	△ 2	△ 50.0
車 両 火 災	〃	2	4	△ 2	△ 50.0
船 舶 火 災	〃				0
航 空 機 火 災	〃				0
そ の 他 の 火 災	〃	19	21	△ 2	△ 9.5
焼 損 棟 数	棟	15	39	△ 24	△ 61.5
全 焼	〃	7	19	△ 12	△ 63.2
半 焼	〃	1	3	△ 2	△ 66.7
部 分 焼	〃	2	11	△ 9	△ 81.8
ぼ や	〃	5	6	△ 1	△ 16.7
建 物 焼 損 表 面 積	m ²		140	△ 140	△ 100.0
〃 床 面 積	〃	748	1,950	△ 1,202	△ 61.6
林 野 焼 損 面 積	a	6	50	△ 44	△ 88.8
30 日 死 者	人				0
死 者	〃	4	3	1	33.3
負 傷 者	〃	2	6	△ 4	△ 66.7
り 災 世 帯 数	世帯	8	25	△ 17	△ 68.0
全 損	〃		10	△ 10	△ 100.0
半 損	〃		5	△ 5	100.0
小 損	〃		10	△ 10	△ 100.0
り 災 人 員	人	23	67	△ 44	△ 65.7
損 害 額	千円	47,730	153,664	△ 105,934	△ 68.9
建 物 火 災	〃	46,529	153,055	△ 106,526	△ 69.6
林 野 火 災	〃	61	100	△ 39	△ 39.0
車 両 火 災	〃	1,071	509	562	110.4
そ の 他 の 火 災	〃	69		69	100.0
出 火 率 (人 口 1 万 人)		5.0	8.0	—————	

2. 管内市町別出火状況

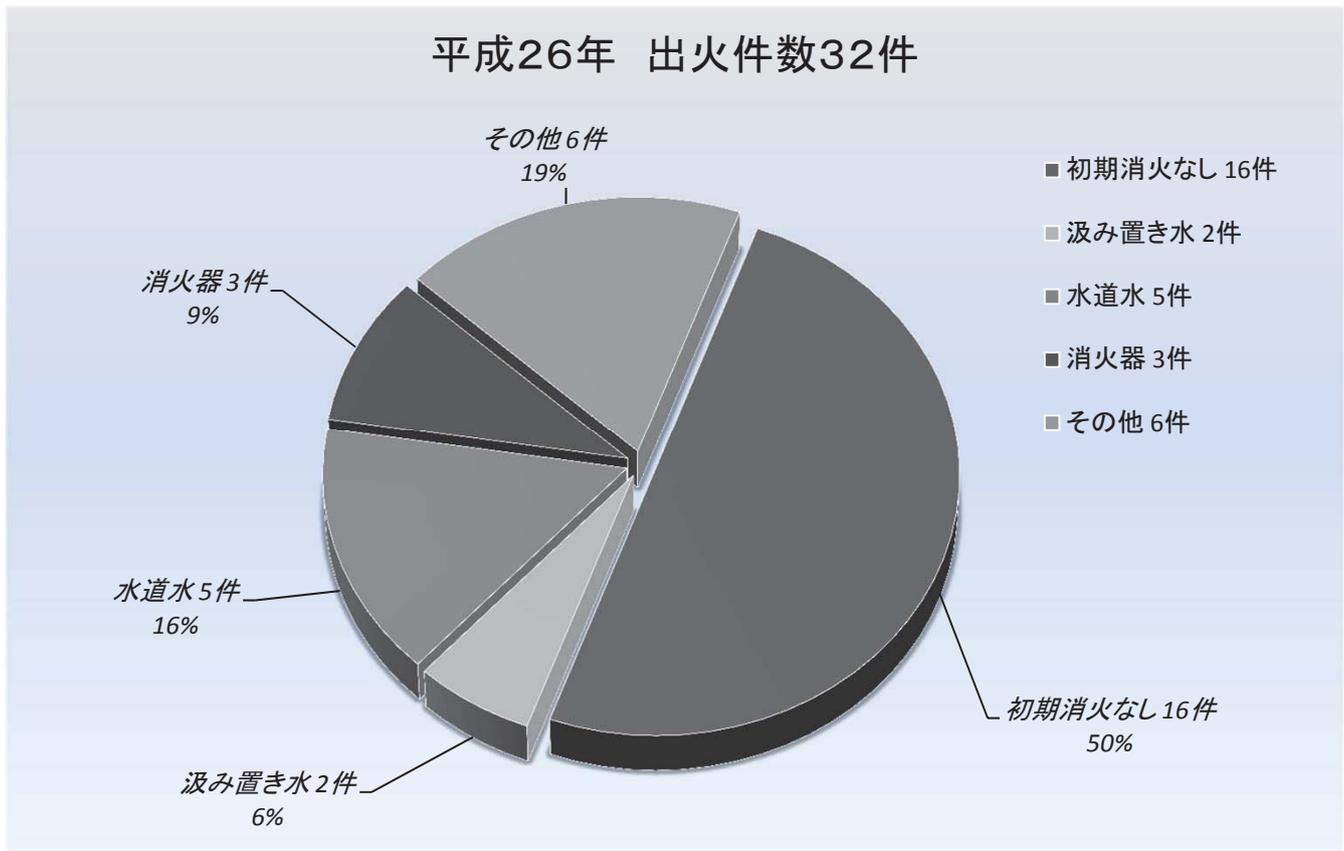
	匠瑛市		横芝光町		計	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
建物火災	2	12,203	7	34,326	9	46,529
林野火災	2	61			2	61
車両火災	1	45	1	1,026	2	1,071
その他の火災	10		9	69	19	69
計	15	12,309	17	35,421	32	47,730
市町民1人当たりの 損害額 (円)	318		1,413		748	

3. 月別火災発生状況

月別の火災発生状況は下記のとおりです。



4. 初期消火活動状況



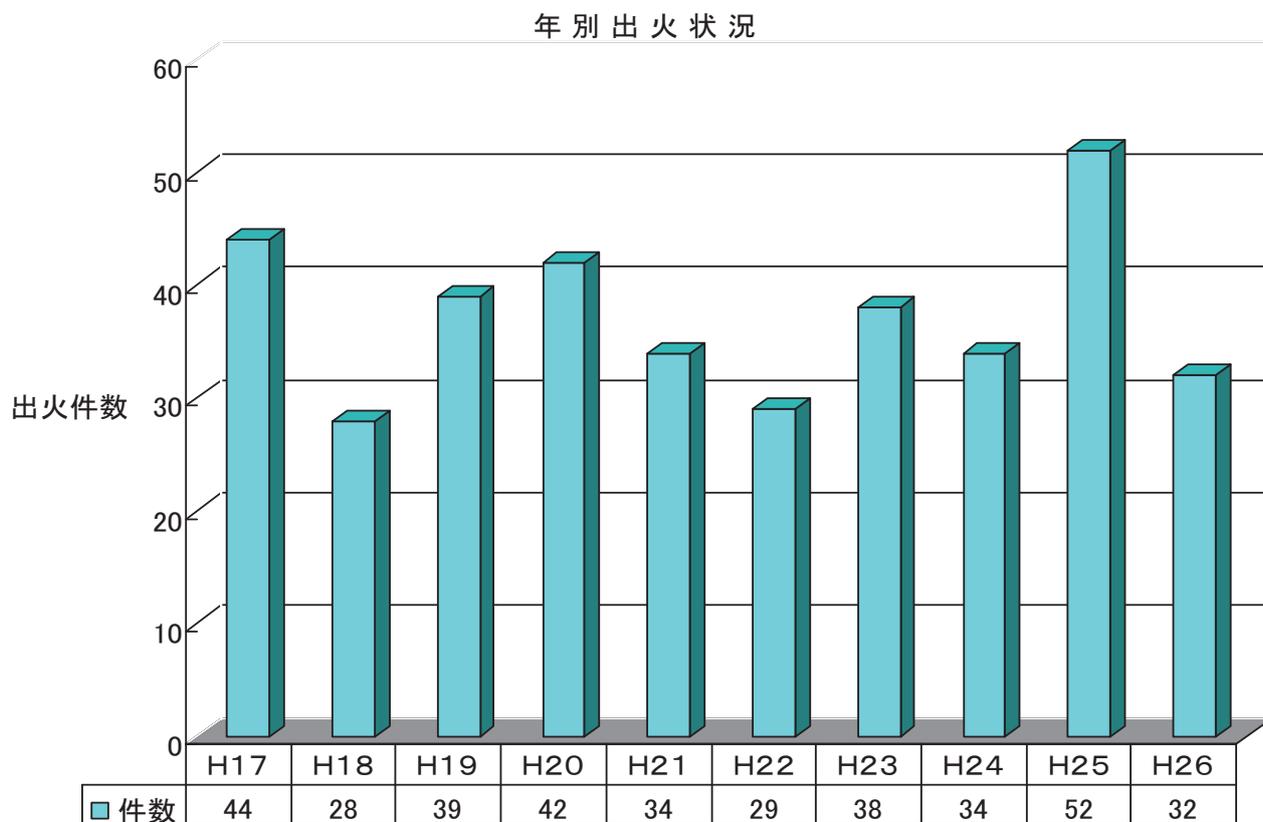
5. 損害額段階別出火件数

損害額別	月別												計	比率 (%)	
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月			
2000 万円以上															
2000 万円未満									1				1	2	6.3%
1000 万円未満						1								1	3.1%
500 万円未満															
300 万円未満						1								1	3.1%
200 万円未満															
100 万円未満							1			1				2	6.3%
50 万円未満		1											1	2	6.3%
10 万円未満	1	1												2	6.3%
5 万円未満								1	1					2	6.3%
1 万円未満					1					1			1	3	9.4%
損害額なし	2	2	1	4			1	2	2	1			2	17	53.1%
計	3	4	1	4	1	2	2	3	4	3			5	32	100.0%

6. 地区別火災発生状況

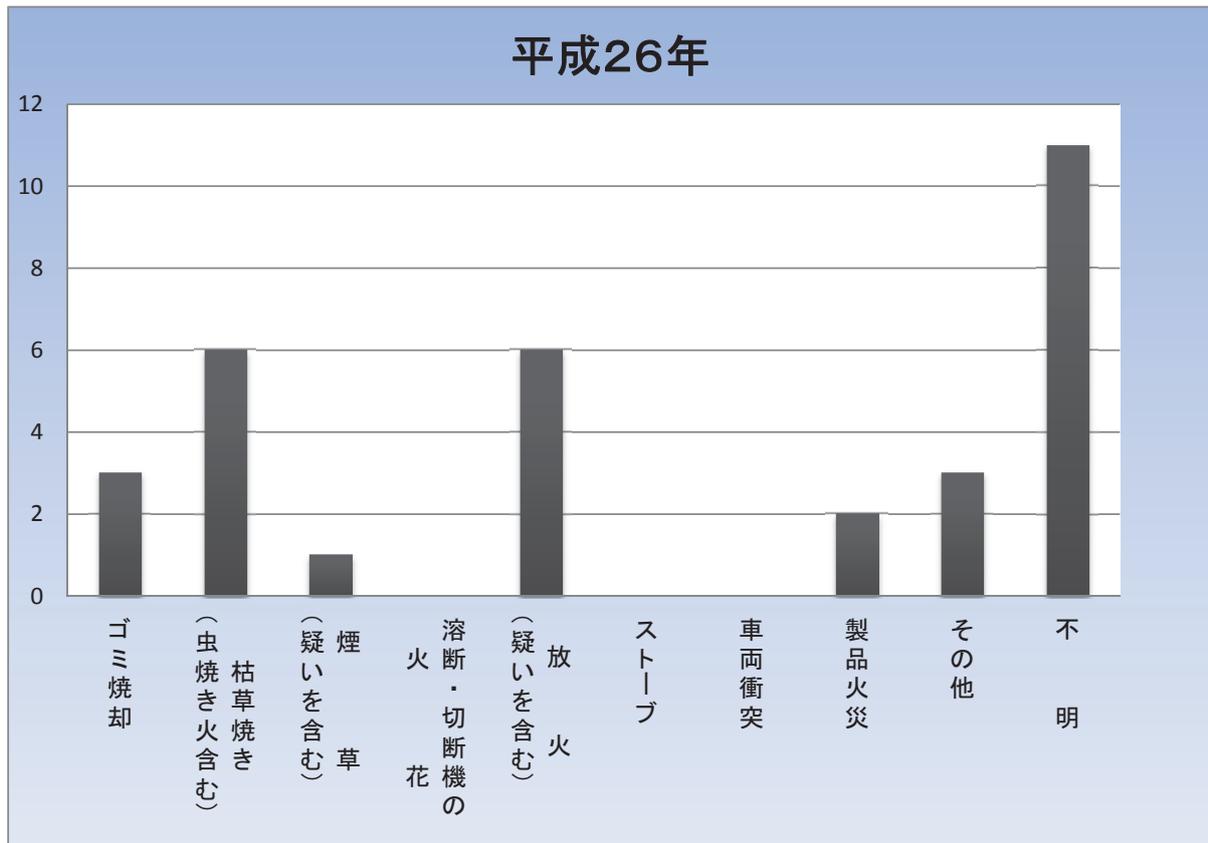
市 町 別	地 区 別	火 災 種 別				計	損 害 額 (千 円)
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	火 そ の 他 災 の		
匝 瑛 市	中 央				2	2	
	匝 瑛	1				1	9,826
	吉 田						
	飯 高				1	1	
	豊 和				1	1	
	椿 海			1		1	45
	平 和	1				1	2,377
	共 興						
	須 賀						
	豊 栄		1		2	3	60
	野 田		1		2	3	1
	栄				2	2	
横 芝 光 町	日 吉						
	南 条						
	東 陽	1			1	2	72
	白 浜			1	1	2	905
	大 総				1	1	
	横 芝	5			3	8	34,336
	上 堺	1			3	4	108
計		9	2	2	19	32	47,730

8. 火災の傾向



年 別		H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	1,421	1,482	3,136	1,924	1,720	682	1,442	1,318	1,950	748
	林 野 (a)	64	270	11	83	46	4	87	3	50	6
住 民 一 人 当 り の 損 害 額 (円)		1,260	2,078	4,832	3,493	1,297	544	1,779	933	2,380	748
火 災 一 件 当 り	損 害 額 (千円)	1,969	5,062	8,381	5,575	2,537	1,235	3,058	1,788	2,955	1,492
	建 物 (㎡)	67.7	87.2	156.8	71.3	101.2	52.5	72.1	94.0	84.8	83.1
	林 野 (a)	64.0	270.0	5.5	10.4	9.2	4.0	29.0	3.0	12.5	2.8
損 害 額 合 計 (千円)		86,652	141,740	326,844	234,150	86,247	35,826	116,210	60,800	153,664	47,730

9. 主な出火原因別の出火件数



10. 火災種別出火件数の推移

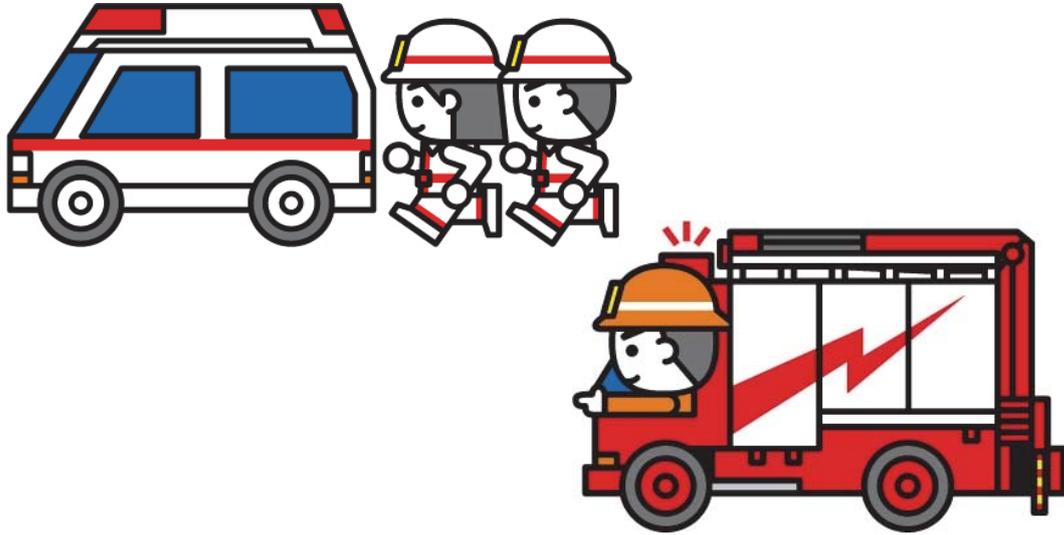
年 別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
平成 17 年	21	100	2	100	6	100	15	100
平成 18 年	17	81	1	50	4	67	6	40
平成 19 年	20	95	2	100	5	83	12	80
平成 20 年	27	129	8	400	0	0	7	47
平成 21 年	17	81	5	250	4	67	8	53
平成 22 年	13	62	1	50	3	50	12	80
平成 23 年	20	95	3	150	4	67	11	73
平成 24 年	14	67	1	50	3	50	16	107
平成 25 年	23	110	4	200	4	67	21	140
平成 26 年	9	43	2	100	2	33	19	127

※平成17年を基準年とする。(指数 100)

11. 過去5年間の死者を生じた火災・損害額2,000万円以上の火災発生状況

(※平成22年にあつては該当なし)

発 生 年 月 日	発 生 場 所	出 火 場 所 用 途	出 火 原 因	焼 損 面 積 (㎡)	損 害 額 (千 円)	死 者 男 女 別 ・ 年 齢
H 23 . 1 . 8	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不 明	72	1,197	男 83 歳
H 23 . 1 . 19	横 芝 光 町	専 用 住 宅	不 明	200	20,128	女 83 歳、女 54 歳
H 23 . 3 . 29	匝 瑳 市	専 用 住 宅	ゴ ミ 焼 却 火 の 延 焼 拡 大	363	38,126	
H 23 . 6 . 22	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不 明	282	11,345	女 81 歳
H 23 . 7 . 25	横 芝 光 町	専 用 住 宅	放 火	17	125	男 76 歳
H 23 . 12 . 2	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不 明	117	6,568	女 81 歳
H 24 . 2 . 9	横 芝 光 町	畑 地	暖 を と る た め の 火 が 着 衣 に 着 火			男 59 歳
H 24 . 11 . 2	横 芝 光 町	住 宅 敷 地 内	放 火			男 57 歳
H 24 . 5 . 30	匝 瑳 市	木 下	放 火 の 疑 い	908	36,021	
H 25 . 2 . 14	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不 明	131	2,803	女 85 歳
H 25 . 5 . 8	匝 瑳 市	専 用 住 宅	煙 草 の 疑 い	178	18,482	男 13 歳
H 25 . 7 . 14	横 芝 光 町	工 場	溶 断 の 火 花 が 木 粉 に 着 火		34,244	
H 25 . 11 . 26	匝 瑳 市	住 宅 敷 地 内	放 火			女 83 歳
H 25 . 12 . 17	匝 瑳 市	専 用 住 宅	電 気 ス ト ー プ の 熱 が 寝 具 の かけ 布 団 に 着 火	231	24,096	
H 26 . 6 . 15	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不 明	177	2,377	男 57 歳・女 84 歳
H 26 . 10 . 10	横 芝 光 町	海 岸	放 火 の 疑 い		5	男 59 歳
H 26 . 10 . 27	横 芝 光 町	乗 用 自 動 車	放 火 の 疑 い		905	男 70 歳



救急救助統計

救急救助統計 (細目次)

救 急

1. 救急事故種別の推移
2. 月別救急出動状況
3. 市町別出動状況
4. 市町別出動構成比
5. 地区別出動状況
6. 救急搬送人員傷病程度別状況
7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況
8. 救急処置実施状況
9. 医療機関別搬送人員
10. 市町別休日当番医照会件数
11. 救急講習会実施状況
12. 特異事故概要（傷病者4名以上）

救 助

13. 特別救助隊出動人員・活動人員状況
14. 年別救助活動状況

1. 救急事故種別の推移

区分 年別	救急事故種別の推移											出動件数	不搬送	搬送人員		
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			男	女	計
平成17年	2	1	1	410	27	19	333	17	28	1,748	235	2,821	170	1,481	1,297	2,778
平成18年	1		8	344	30	18	333	18	36	1,711	224	2,723	181	1,366	1,276	2,642
平成19年	4		3	368	27	15	284	22	26	1,667	213	2,629	197	1,358	1,156	2,514
平成20年	2		7	342	19	12	312	20	20	1,601	223	2,558	241	1,242	1,161	2,403
平成21年	6	1	5	340	29	9	267	17	32	1,687	228	2,621	216	1,336	1,128	2,464
平成22年	4		5	303	11	24	295	18	39	1,751	235	2,685	258	1,353	1,151	2,504
平成23年	8	2	2	329	25	17	306	14	22	1,728	191	2,644	256	1,289	1,153	2,442
平成24年	2		2	347	28	7	303	19	38	1,809	203	2,758	263	1,319	1,249	2,568
平成25年	8	3	5	343	16	17	327	11	24	1,753	207	2,714	236	1,321	1,218	2,539
平成26年	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	2,655	217	1,393	1,094	2,487
計	42	7	49	3,437	244	155	3,085	164	288	17,175	2,162	26,808	2,235	13,458	11,883	25,341

2. 月別救急出動状況

区分 月別	救急事故種別の推移											出動件数	不搬送	搬送人員		
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			男	女	計
1月			1	25	3		21		2	167	19	238	22	117	105	222
2月	1		1	22		2	21	2	3	139	13	204	13	110	85	195
3月				24	2		19		2	139	12	198	21	103	76	179
4月				23	2	1	18	2	2	145	16	209	22	103	86	189
5月			2	25	2	3	27	1	1	138	23	222	16	125	82	207
6月	1		3	33	3	1	23		5	136	12	217	17	108	100	208
7月				21	6	1	33	2	1	156	19	239	20	128	91	219
8月			2	23	2	1	33	1		163	19	244	14	132	105	237
9月			1	31	3	1	33		3	122	16	210	12	109	95	204
10月	2		1	18	8	3	31		1	111	22	197	10	105	82	187
11月				30	1	2	31		1	132	16	213	18	121	79	200
12月	1			36		2	35		2	172	16	264	32	132	108	240
計	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	2,655	217	1,393	1,094	2,487

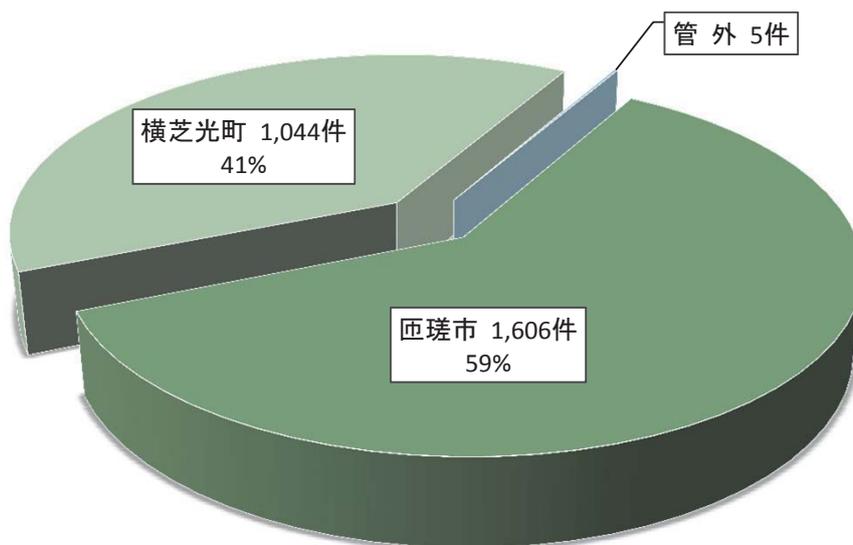
3. 市町別出動状況

市町別	種別 件数	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	出動割合 一日当たりの (件)
		災	災害	難	通事故	働災害	動競技	般負傷	害	損行為	病	の他	
匝 瑳 市	1,606	1		7	205	18	9	184	3	12	1,020	147	4.4
横 芝 光 町	1,044	4		4	105	14	8	140	5	11	697	56	2.9
管 外	5				1			1			3		
計	2,655	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	7.3

4. 市町別出動構成比

平成26年 管内出動件数

■ 匝 瑳 市 ■ 横 芝 光 町 ■ 管 外



5. 地区別出動状況

種別 地区別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
匝 瑛 市	中央				45	4	3	38		3	209	99	401
	匝瑛				5	3	3	5			42		58
	吉田				4			4			27		35
	飯高				4			5			31		40
	豊和				10			13			46		69
	椿海				18			8		2	100	20	148
	平和	1			31	1	1	9		1	87	3	134
	共興			7	6			15		1	75	1	105
	須賀				16	4		11			76	3	110
	豊栄				19			14	2		80	20	135
	野田				36	4	2	37	1	3	163	1	247
	栄				11	2		25		2	84		124
横 芝 光 町	日吉				6		1	7			29		43
	南条				4			7			41	2	54
	東陽				26	5		32	2	3	153	24	245
	白浜	2		1	12	1	4	23		2	83	1	129
	大総				16	2		15			72	3	108
	横芝	2		1	29	5	3	39	2	2	240	21	344
	上堺			2	12	1		17	1	4	79	5	121
管外				1			1			3		5	
計	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	2,655	

6. 救急搬送人員傷病程度別状況

種別 程度別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死亡			2	1			8		5	60		76
重症	1			11	6		21		2	208	51	300
中等症	1		2	87	14	7	114	1	6	842	110	1,184
軽症	1		1	236	11	10	159	6	1	488	14	927
その他												
計	3		5	335	31	17	302	7	14	1,598	175	2,487

7. 救急活動医療機関等收容所要時間状況

事故種別	医療機関に收容するのに要した時間別搬送人員						
	10分未満	10～20分	20～30分	30～60分	60～120分	120分以上	計
急病		7	86	1,179	321	5	1,598
交通事故			1	20	220	94	335
一般負傷			5	24	212	59	302
その他			7	25	185	30	252
計			20	155	1,796	504	2,487

8. 救急処置実施状況

事故種別 処置別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	1,700	346	311	387	2,744
止血	8	13	24	5	50
固定	8	198	43	27	276
気道確保	93	1	12	8	114
人工呼吸	17		3	2	22
胸骨圧迫	7				7
心肺蘇生	72	1	11		84
酸素吸入	361	46	26	83	516
保温	579	94	92	62	827
被覆	5	47	72	15	139
在宅療法継続	9		3		12
除細動	17				17
静脈路確保	49	1	7	6	63
薬剤投与	22		1	1	24
他の応急処置	655	48	100	75	878
血圧測定	1,565	345	293	243	2,446
聴診器での心音・呼吸音聴診	400	123	40	38	601
酸素飽和度測定	1,591	345	302	110	2,348
心電図	1,086	81	87	108	1,362
計	6,544	1,343	1,116	783	9,786

9. 医療機関別搬送人員

管 内	人 員	比 率	管 外	人 員	比 率
匝 瑳 市 民 病 院	407	16.4	国 保 旭 中 央 病 院	1,357	54.6
東 陽 病 院	356	14.3	さ ん む 医 療 セ ン タ ー	55	2.2
九 十 九 里 ホ ー ム 病 院	60	2.4	九 十 九 里 病 院	44	1.8
山 崎 医 院	11	0.4	多 古 中 央 病 院	49	2.0
伊 藤 脳 神 經 外 科 医 院	9	0.4	東 千 葉 メ デ ィ カ ル セ ン タ ー	17	0.7
そ の 他 の 病 (医) 院	25	1.0	そ の 他 の 病 (医) 院	97	3.9
合 計	868	34.9	合 計	1,619	65.1

10. 市町別休日当番医照会件数

月 別 市町別	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	合 計
匝 瑳 市	82	52	39	20	38	17	19	34	35	26	39	84	485
横 芝 光 町	10	5	4	3	9	6	3	4	6	1	5	12	68
管 外	1	0	1	0	1	1	0	0	2	1	1	0	8
合 計	93	57	44	23	48	24	22	38	43	28	45	96	561
前 年 の 件 数	130	86	52	53	64	44	58	33	52	27	52	81	732

11. 救急講習会実施状況

講習内容	月別												合計
	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	
上級救命講習会				1									1
上級救命受講者数				9									9
普通救命講習会	1		1	2	3		5	3		1	2	2	20
普通救命受講者数	9		11	78	56		98	36		25	32	22	367
応急手当講習		1	1	1	5	16	1	1	9	3	3	1	42
応急手当受講者数		30	21	12	104	427	7	16	518	355	97	10	1597

12. 特異事故概要(傷病者4名以上)

件数	発生日	曜日	種別・時間	事故の概要
1	6月17日	火	23時34分 交通事故	乗用車同士の事故(4名)
2	9月7日	日	10時33分 交通事故	乗用車の単独事故(4名)
3	11月9日	日	13時52分 交通事故	乗用車同士の事故(4名)
4	12月15日	月	16時42分 交通事故	乗用車同士の事故(5名)
	月 日			
	月 日			
	月 日			
	月 日			

13. 特別救助隊出動人員・活動人員状況

事故種別 区分		火災	交通	水難	風水害	機械	建物等	その他	合計	
		出動人員	救助隊員		105	20			15	45
出動人員	救急隊員		126	21			13	39	199	
出動人員	警防隊員		103	41			16	51	211	
出動人員	合計		334	82			44	135	595	
活動人員	救助隊員		40	3			4	25	72	
活動人員	救急隊員		39	3				18	60	
活動人員	警防隊員		47	16			4	27	94	
活動人員	合計		126	22			8	70	226	

14. 年別救助活動状況

事故種別 区分 年別	火災		交通		水難		風水害		機械		建物等		その他		計		救出人員計	
	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	出動	救助	男	女
平成 17 年			35	24	1	1					2	2	4	3	42	30	22	10
平成 18 年			22	10	4	1			1		1	1	2		30	12	7	5
平成 19 年	1		24	11	3	1			1				7	3	36	15	9	9
平成 20 年			13	6	4	2			3	3	4	3	2	1	26	15	10	5
平成 21 年			25	16	3	2							1		29	18	18	5
平成 22 年			26	15	2				1				3	1	32	16	11	8
平成 23 年	1		30	23	3	1			2				3	1	39	25	14	11
平成 24 年			16	10	2	1			2	1	1	1	4	2	25	15	13	5
平成 25 年			33	19	3		1	1	2	1	6	5	14	5	59	31	18	13
平成 26 年			30	15	6	1					4	1	13	7	53	24	14	13
合計	2		254	149	31	10	1	1	12	5	18	13	53	23	371	201	136	84



その他の災害統計



その他の災害統計 (細目次)

1. その他の災害発生状況の概要
2. 市町別その他の災害発生状況
3. 月別災害種別発生状況
4. その他の災害発生の変遷
5. 津波の知識

1. その他の災害発生状況の概要

平成26年中におけるその他の災害発生件数は539件で、前年より12件増加しております。そのうち全体の89.8%が救急支援活動であり、救急支援活動以外の災害件数は前年より33件の減少となっています。

2. 市町別その他の災害発生状況

市町別 災害種別	匝瑳市	横芝光町	管 外	計
怪 煙 報	3	3		6
危 険 排 除	18	11	1	30
水 防 活 動	4	2		6
警 戒 活 動	2	2		4
特 異 災 害				
救 急 支 援	313	170	1	484
そ の 他	6	3		9
計	346	191	2	539

3. 月別災害種別発生状況

月 別 災害種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
怪 煙 報				1	1		1					3	6
危 険 排 除	2	4	1	2	1	1	4	1	2	4	3	5	30
水 防 活 動										6			6
警 戒 活 動				4									4
特 異 災 害													
救 急 支 援	47	36	30	40	31	34	44	37	52	36	30	67	484
そ の 他	1		1			1	1	1	1		1	2	9
計	50	40	32	47	33	36	50	39	55	46	34	77	539

4. その他の災害発生の推移

年 別 災害種別	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
怪 煙 報	13	11	16	7	10	13	7	4	18	6
危 険 排 除	25	27	27	22	21	22	41	23	30	30
水 防 活 動	3	2	7	2		9	4		25	6
警 戒 活 動						4		2	7	4
特 異 災 害			2	1	1			1		
救 急 支 援	395	361	418	489	490	469	678	649	439	484
そ の 他	3	12	6	4	3	3	4		8	9
計	439	413	476	525	525	520	734	679	527	539

※救急支援にあつては、ドクターヘリ要請を含む。

5. 津波の知識

予想される津波の高さは、通常は5段階の数値で発表します。ただし、地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震に対しては、その海域における最大の津波想定等をもとに津波警報・注意報が発表されます。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることが伝えられます。

このように予想される津波の高さを「巨大」などの言葉で発表した場合、その後、地震の規模が精度よく求められた時点で津波警報を更新し、予想される津波の高さも数値で発表されます。

津波注意報・津波警報の種類

種類	発表基準	発表される津波		想定される被害ととるべき行動
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の発表	
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m ≤ 予想高さ ≤ 1m)	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m < 予想高さ ≤ 3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	5m (3m < 予想高さ ≤ 5m)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m < 予想高さ ≤ 10m)		
		10m超 (10m < 予想高さ)		

※ 気象庁公開データより

避難のポイント

1. 強い揺れや長い揺れを感じたら、ただちに海岸や河川から遠く離れ、より高い場所を目指し避難
2. 揺れを感じなくても、テレビ・ラジオ・防災行政無線などで津波警報や大津波警報を聞いたら、ただちに避難
3. 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報等が解除されるまで避難を継続
4. 想定にとらわれず、各自最善をつくす

JIS化された津波の図記号

津波避難場所

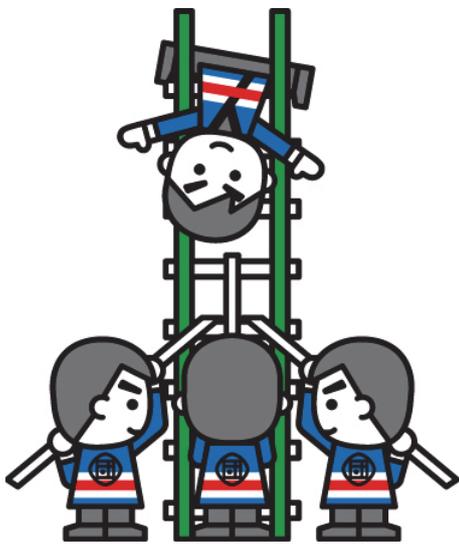


津波避難ビル



津波注意





消防団関係



消防団関係 (細目次)

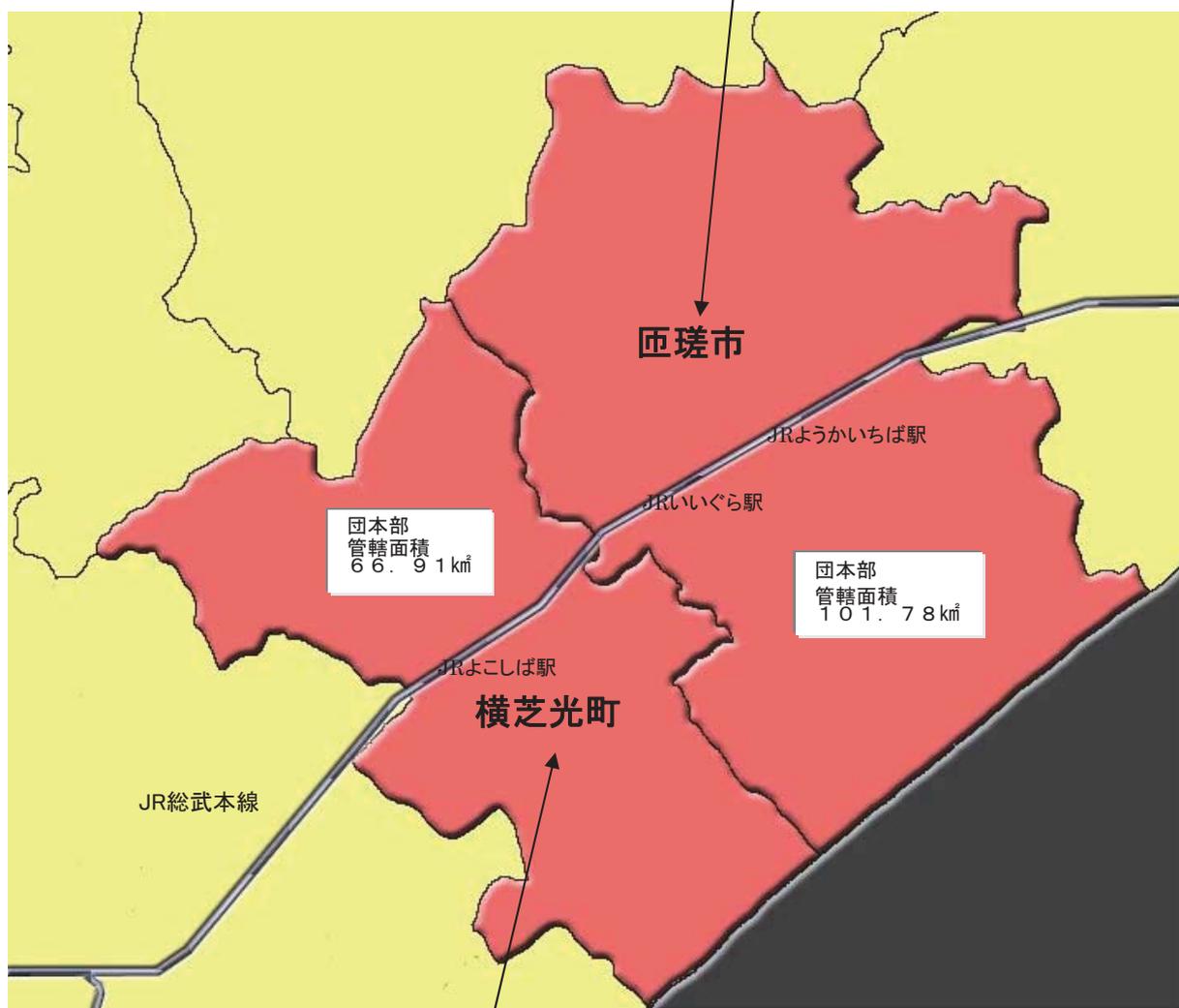
1. 消防団の概要・分布図
2. 消防団の組織
3. 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
4. 歴代消防団長
5. 消防団員報酬支給状況
6. 消防団助成金・費用弁償
7. 消防団機械現勢
8. 市町別機械保有状況
9. 市町別消防団員配置状況
10. 消防団保有機械性能表
11. 消防団保有ポンプ経過年数状況
12. 消防団員の処遇と表彰制度

1. 消防団の概要・分布図

消防組合構成各市町の消防団は、長い歴史と伝統に培われ郷土愛護の精神により火災、風水害等あらゆる災害から住民の生命、身体、財産を守るため、平素から本業を持ちながら、地域住民の期待に応えるため規律訓練をはじめ、ポンプ操法や各種消防訓練に積極的に参加し、有事の際には、奉仕の精神を持って、身を挺して火災現場やその他の災害現場において活躍しています。

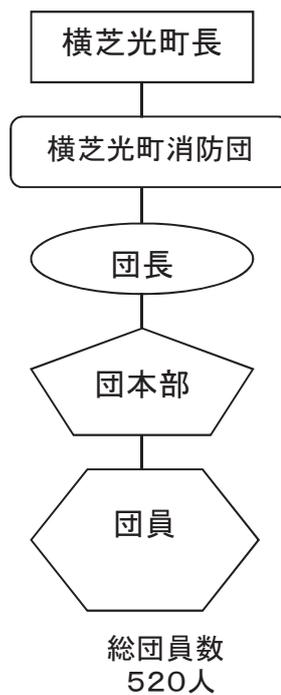
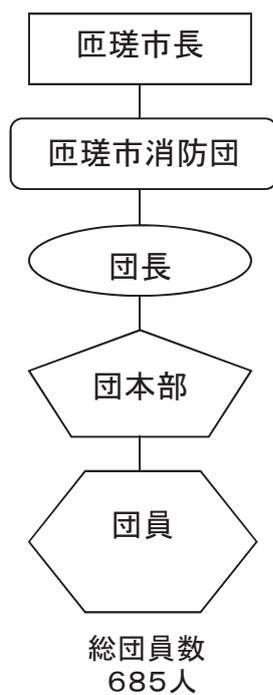
また各市町とも消防力の充実には特に力を入れており、平成27年1月1日現在における消防団員数は1,205人、保有ポンプ台数67台で、地域住民の消防団に対する期待は非常に大きなものがあります。

匝 瑳 市 消 防 団			
団 員 数	685 名	分 団 数	14 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	2 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	12 台	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	19 台



横 芝 光 町 消 防 団			
団 員 数	520 名	分 団 数	8 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	1 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	3 台	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	14 台

2. 消防団の組織



3. 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合

区分 消防団別	消防団員1人当り			消防ポンプ1台当り		
	人口	世帯数	面積(km ²)	人口	世帯数	面積(km ²)
匣瑳市消防団	56.6	21.1	0.15	945	352	2.48
横芝光町消防団	48.2	18.3	0.13	964	366	2.57
平均	52.4	19.7	0.14	955	359	2.53

4. 歴代消防団長

匝 瑛 市 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	及 川 重 幸 (平 成 18 . 1 ~)
2	藤 井 嘉 德 (平 成 18 . 4 ~)
3	太 田 康 晴 (平 成 20 . 4 ~)
4	子 安 馨 (平 成 22 . 4 ~)
5	鈴 木 淳 一 (平 成 24 . 4 ~)
6	石 田 進 康 (平 成 26 . 4 ~)

(旧)八日市場市消防団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	山 崎 豊 (昭 和 29 . 7 ~)
2	江波戸 儀 助 (昭 和 31 . 4 ~)
3	越 川 好 雄 (昭 和 33 . 4 ~)
4	石 毛 茂 一 (昭 和 43 . 4 ~)
5	鈴 木 敏 夫 (昭 和 53 . 4 ~)
6	岩 瀬 藤 作 (平 成 2 . 4 ~)
7	畔 蒜 晴 夫 (平 成 6 . 4 ~)
8	藤 井 嘉 德 (平 成 16 . 4 ~)

(旧)野 栄 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	宇 井 吉 蔵 (昭 和 29 . 7 ~)
2	及 川 光 (昭 和 31 . 4 ~)
3	林 常 太 郎 (昭 和 33 . 4 ~)
4	熱 田 正 (昭 和 58 . 4 ~)
5	小 川 美 朋 (昭 和 62 . 7 ~)
6	江波戸 章 夫 (平 成 5 . 5 ~)
7	及 川 重 幸 (平 成 9 . 5 ~)

横 芝 光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	伊 藤 弘 行 (平 成 18 . 3 ~)
2	椎 名 孝 次 (平 成 22 . 4 ~)

(旧)光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	越 川 増 荒 男 (昭 和 29 . 5 ~)
2	市 田 慎 治 (昭 和 31 . 2 ~)
3	越 川 伸 (昭 和 33 . 1 ~)
4	椎 名 洋 (昭 和 36 . 2 ~)
5	信 田 市 郎 左 衛 門 (昭 和 38 . 4 ~)
6	加 瀬 英 治 (昭 和 42 . 4 ~)
7	森 真 一 (昭 和 44 . 4 ~)
8	土 屋 政 治 (昭 和 54 . 4 ~)
9	石 川 實 (昭 和 60 . 4 ~)
10	大 木 啓 司 (平 成 7 . 4 ~)
11	深 田 正 一 (平 成 13 . 4 ~)

(旧)横 芝 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	伊 藤 辰 男 (昭 和 30 . 2 ~)
2	椎 名 登 (昭 和 33 . 2 ~)
3	市 原 茂 雄 (昭 和 43 . 2 ~)
4	浅 野 満 (昭 和 51 . 2 ~)
5	石 井 春 雄 (昭 和 55 . 4 ~)
6	平 山 和 夫 (昭 和 59 . 4 ~)
7	小 柴 長 通 (昭 和 63 . 4 ~)
8	伊 能 央 (平 成 4 . 4 ~)
9	實 川 辰 雄 (平 成 8 . 4 ~)
10	若 梅 喜 作 (平 成 10 . 4 ~)

5. 消防団員報酬支給状況

団別	階級別	団	副	本	分	副	部	班	団	計
		長	団長	部付	団長	分団長	長	長	員	
匝 瑳 市 団 消 防 団	団員数(人)	1	4	6	14	15	41	82	522	685
	1人当り報酬(千円)	105	71	56	56	38	26	19	16	13,055
横 芝 光 町 団 消 防 団	団員数(人)	1	5	8	8	8	26	130	334	520
	1人当り報酬(千円)	142.2	106.4	65	65	53.8	42.6	23.5	17.9	12,286

6. 消防団助成金・費用弁償

区分 団別	分団運営費	施設整備費	1回当りの出動手当額		
			火災出場	警戒出場	演習訓練出場
匝 瑳 市 団 消 防 団	1分団当り 年額 90,000円	—	1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内
	団本部 年額 150,000円				
横 芝 光 町 団 消 防 団	普通ポンプ(1部当り) 50,000円	—	1部当り (出場)2,800円 (放水)2,800円	1部当り (火災)2,800円 (災害)5,600円	1部当り 5,600円
	積載車 (1部当り) 40,000円				
	団本部 年額 200,000円				

7. 消防団機械現勢

区分	水槽付 ポンプ車	普 通 ポンプ車	水槽付小型 動力ポンプ 積 載 車	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	計
匝 瑳 市	2	8	12	19	41
横 芝 光 町	1	8	3	14	26
計	3	16	15	33	67

※他に横芝光町は職員消防隊水槽付小型動力ポンプ積載車を1台保有

8. 市町別機械保有状況

団別	ポンプ種別 級別 分団別	水槽付	普通	水槽付小型	小型動力	計		
		ポンプ車	ポンプ車	動力ポンプ積載車	ポンプ積載車			
		A-2	A-2	B-2	B-3		B-2	B-3
市	中央分団	1	4			1	6	
	匝瑳分団				1	2	3	
	豊栄分団				1	1	2	
	吉田分団				1	1	2	
	飯高分団				1	1	2	
	豊和分団				2	1	3	
	椿海分団				1	3	4	
	平和分団				1	3	4	
	共興分団				1	1	2	
	須賀分団				1	1	2	
	野栄第1分団	1				2	3	
	野栄第2分団		1		1	1	3	
	野栄第3分団		1		1	1	3	
	野栄第4分団		2				2	
横芝光町	第1分団		1			3	4	
	第2分団		1		2		3	
	第3分団		2			1	3	
	第4分団	1	1	1		2	5	
	第5分団					2	2	
	第6分団					2	2	
	第7分団		2			2	4	
	第8分団		1			1	1	3
計		3	16	1	14	13	20	67
				15		33		

※他に横芝光町は職員消防隊水槽付き小型動力ポンプ積載車1台を保有

9. 市町別消防団員配置状況

団別	階級別		団長	副団長	本部付	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	
	分団別											
市	匝	団本部	1	4	6						11	685
		中央分団				1	2	6	12	60	81	
		匝瑳分団				1	1	3	6	36	47	
		豊栄分団				1	1	2	4	30	38	
		吉田分団				1	1	2	4	30	38	
		飯高分団				1	1	2	4	30	38	
		豊和分団				1	1	3	6	36	47	
		椿海分団				1	1	4	8	40	54	
		平和分団				1	1	4	8	40	54	
		共興分団				1	1	2	4	30	38	
		須賀分団				1	1	2	4	30	38	
		野栄第1分団				1	1	3	6	47	58	
		野栄第2分団				1	1	3	6	43	54	
		野栄第3分団				1	1	3	6	40	51	
		野栄第4分団				1	1	2	4	30	38	
町	横芝	団本部	1	5	8						14	520
		第1分団				1	1	4	20	44	70	
		第2分団				1	1	3	15	36	56	
		第3分団				1	1	3	15	36	56	
		第4分団				1	1	5	25	64	96	
		第5分団				1	1	2	10	28	42	
		第6分団				1	1	2	10	28	42	
		第7分団				1	1	4	20	56	82	
		第8分団				1	1	3	15	42	62	
計			2	9	14	22	23	67	212	856	1,205	

10. 消防団保有機械性能表

匝 瑛 市

区分 分団別	団員数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
中央分団	第一部	13	仲町、砂原	普通四輪	H 21	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 21
	第二部	13	上出羽、下出羽	普通四輪	H 24	トヨタダイナ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
	第三部	13	田町、西本町、若潮町	普通四輪	H 25	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 24
	第四部	13	万町、東本町、福富町、横町	水槽付普通四輪	H 10	日野レンジャー	A 2	GM いちはら	H 10
	第五部	13	籠部田、富谷、下富谷	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 22
	第六部	13	米倉、米倉新田	普通四輪	H 20	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 19
匝瑛分団	第一部	15	生尾、山桑、宮本、長瀬	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 20
	第二部	15	松山、中台	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 22
	第三部	15	長岡、大浦(堀之内、宮和田)	水槽付積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
豊栄地区	第一部	18	飯倉、時曾根、貝塚	水槽付積載車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 10
	第二部	18	木積、富岡、田久保、久方、亀崎、新	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 23
吉田分団	第一部	18	吉田(住方、谷、江川、蒲野)	積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
	第二部	18	吉田(新町、栄、城新田)、八辺入山崎、南山崎、南神崎	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
飯高分団	第一部	18	飯高(仲台、公崎、城下)小高	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 12
	第二部	18	安久山、金原、片子、大堀	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
豊和分団	第一部	15	飯塚	水槽付積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
	第二部	15	大寺	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第三部	15	内山	積載車	H 7	トヨタハイエース	B 3	トーハツ	H 7
椿海分団	第一部	13	椿(向新久、宿、八重崎、仲見江、仲新久、五正部、天神)	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 25
	第二部	13	春海(蓮入、廿一町、瀬戸谷)椿(分野、東八丁歩、柳田、学校町)	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第三部	13	春海(押角、四軒町、舟戸町、東町、仲町、寄島、沖)	積載車	H 7	トヨタハイエース	B 3	トーハツ	H 7
	第四部	13	春海(日之出町、栄町、緑町、水神町)	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 22

区分 分団別	団員数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
平和分団	第一部	13	平木(御門、仲才、藤四郎野、川向、荻曾根)	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 25
	第二部	13	平木(靱内、荒匂、大街道) 荻野	積載車	H 7	トヨタハイエース	B 3	トーハツ	H 7
	第三部	13	東谷	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
	第四部	13	上谷中(新宿、上谷、下谷)	水槽付積載車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 10
共興分団	第一部	18	吉崎、長谷	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 12
	第二部	18	西小笹、東小笹、登戸	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
須賀分団	第一部	18	横須賀、高	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第二部	18	蕪里 高野(笹曾根、戸田、中高野)	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 23
野栄第一分団	第一部	17	大根畑、鯨橋、前古屋、高土内 後里、内裏丘	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 22
	第二部	20	大坪、上の馬場、御城、古町、宮前西宿、新生、松山丸の内	水槽付普通四輪	H 8	三菱キャンター	A 2	日本ドライ	H 8
	第三部	19	釜前、野手浜全域	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 23
野栄第二分団	第一部	18	今泉丘全域	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第二部	17	今泉浜全域	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 10
	第三部	17	新堀丘浜全域	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 25
野栄第三分団	第一部	15	川辺上方	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 20
	第二部	15	堀川丘全域	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第三部	19	中郷、新田、和田高松、川辺浜	普通四輪	H 12	三菱キャンター	A 2	畠山ポンプ	H 12
野栄第四分団	第一部	17	栢田丘全域	普通四輪	H 9	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 9
	第二部	19	栢田浜、堀川浜	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	日本ドライ	H 10

横 芝 光 町

区分 分団別	団員 数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
第1分団	第1部	17	立会、南川岸	積載車	H 24	いすゞエルフ	B 2	トーハツ	H 24
	第2部	17	三本松、屋形荒場、宮前、南	積載車	H 9	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
	第3部	17	新島	積載車	H 10	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 9
	第4部	17	北清水	普通四輪	H 11	ニッサンアトラス	A 2	日本機械	H 11
第2分団	第1部	17	栗山	水槽付積載車	H 22	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 21
	第2部	20	鳥喰	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 20
	第3部	17	東町	普通四輪	H 12	ニッサンアトラス	A 2	日本機械	H 12
第3分団	第1部	17	本町	普通四輪	H 9	ニッサンアトラス	A 2	GMいちほら	H 9
	第2部	20	古川、両国新田	積載車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	トーハツ	H 26
	第3部	17	上町	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 10
第4分団	第1部	20	坂田、於幾、寺方、曾根合、小堤	積載車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	トーハツ	H 26
	第2部	17	町原、木戸台	水槽付積載車	H 16	ニッサンアトラス	B 2	富士ロビン	H 16
	第3部	20	谷台、牛熊	積載車	H 9	トヨタトヨエース	B 2	トーハツ	H 14
	第4部	17	中台	普通四輪	H 26	日野デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 26
	第5部	20	遠山、姥山、長倉、取立	普通四輪	H 24	日野デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
第5分団	第1部	20	篠本1区、2区、3区	積載車	H 15	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 15
	第2部	20	新井、宝米、二又	積載車	H 14	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 14
第6分団	第1部	20	母子、小田部、台、小川台	積載車	H 11	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 11
	第2部	20	富下、傍示戸、虫生、芝崎	積載車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 15
第7分団	第1部	20	橋場、桑郷、西高野	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第2部	20	古屋、宮内	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第3部	20	入、谷中	積載車	H 11	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
	第4部	20	作間内、篠原、原方	積載車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
第8分団	第1部	20	長塚、木戸、五ノ神	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
	第2部	20	白磯、関、辻	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第3部	20	尾垂5区、6区	積載車	H 16	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 16

11. 消防団保有ポンプ経過年数状況

区分		経過年数															総計		
		1年未満	1年以上	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			15
匠 瑳 市	水槽付ポンプ車																2	2	41
	普通ポンプ車			1	1			1		1							4	8	
	水槽付小型動力ポンプ積載車									3							9	12	
	小型動力ポンプ積載車			3	3	4	3	2									4	19	
横 芝 光 町	水槽付ポンプ車	1																1	26
	普通ポンプ車			1				3						1	1	2	8		
	水槽付小型動力ポンプ積載車					1	1					1					3		
	小型動力ポンプ積載車	2		1		1					1	1	1		2	2	3	14	
総 数	水槽付ポンプ車	1															2	3	67
	普通ポンプ車			2	1			4		1				1	1	6	16		
	水槽付小型動力ポンプ積載車					1	1			3		1				9	15		
	小型動力ポンプ積載車	2		4	3	5	3	2			1	1	1		2	2	7	33	

※ 1 経過年数は、平成26年度を基準として、年数算定する。

※ 2 車両とポンプの経過年数が異なる場合は、車両の経過年数により区分する。

12. 消防団員の処遇と表彰制度

平成26年4月1日現在、全国の消防職団員数は1,025,591人、この約84%に当たる864,347人が消防団員である。消防団は、初期消火、残火処理活動を行っているほか、大規模災害には、災害防ぎよのため多数の団員が動員され活動している。さらに、火災予防の面でも、住民指導、巡回広報、特別警戒等多面的活動を行っており、地域の消防防災の要となっている。

消防団員は、自らの手で災害から郷土を守るため献身的な活動を行っていることにかんがみ、この労苦に報いるよう報酬、出動手当、公務災害補償、賞じゅつ金、退職報償金制度等の充実並びに叙勲、各種表彰制度の確立などが講じられている。

消防団員の処遇について

(1) 報酬・出動手当

市町村条例に基づき、消防団活動の労苦に報いるための報酬及び出動した場合の費用弁償としての出動手当を支給する。

(2) 公務災害補償

消防組織法及び条例に基づき、公務上の災害によって被った損害を補償するもので、療養補償、休業補償、傷害補償年金、障害補償、介護補償、遺族補償及び葬祭補償の制度が設けられている。

(3) 福祉事業

公務災害補償を受ける被災団員又はその遺族の福祉に関して行う福祉事業であり、外科後処置、補装具、リハビリテーション、療養生活の援護、介護の援護、就学の援護等を行う。

(4) 退職報償金

消防団員が退職した場合、階級及び年数に応じ、条例に基づき退職報償金を支給する。

平成二十六年 度	階 級	勤 務 年 数					
		5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
	団 長	239,000	344,000	459,000	594,000	779,000	979,000
	副 団 長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000
	分 団 長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000
	副分団長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000
	部長・班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000
	団 員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000

※平成26年4月1日からは、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成26年政令第56号）による。

消防表彰制度

(1) 叙位・叙勲・褒章

日本国憲法に基づく国の栄典として、叙位、叙勲及び褒章がある。

(2) 内閣総理大臣表彰

安全功労者表彰と防災功労者表彰があり、消防庁長官表彰の受賞者のうち、特に功労顕著な者に表彰する。

(3) 消防庁長官表彰

功労章、永年勤続功労章、表彰旗（竿頭綬）、特別功労章、顕功章、功績章、顕彰状、表彰状、安全功労者表彰、防災功労者表彰等がある。

(4) 退職消防団員報償

永年勤続した消防団員の退職時に消防庁長官から賞状と銀杯が授与される。

(5) 消防庁長官褒状・消防庁長官感謝状

災害時に住民の安全確保等に功労顕著な消防機関等に消防庁長官褒状、消防発展に協力し功績顕著な団体等に消防庁長官感謝状が授与される。

(6) 地方自治体等の表彰

功労又は功績に応じ知事表彰、防災危機管理部長表彰、市町村長表彰、消防団長表彰等がある。

(7) 消防協会長の表彰

功労又は功績に応じ日本消防協会長表彰、県消防協会長表彰、支部長表彰等がある。

火事と救急・救助は 119番

FAXによる緊急通報 119番

メール119等（事前登録制 問い合わせ 0479-72-0119）

火災の問い合わせは 0479-73-3500

〒289-2146 千葉県匝瑳市八日市場木715番地

消 防 本 部

消防署 TEL: 0479-72-0119 e-mail: sosa@sosa119.jp
総務課 TEL: 0479-72-1915 e-mail: somu@sosa119.jp
FAX: 0479-73-6339

匝 瑳 消 防 署

予防課 TEL: 0479-72-1916 e-mail: yobo@sosa119.jp
警防課 TEL: 0479-72-1917 e-mail: keibo@sosa119.jp
(指令班) TEL: 0479-72-0119 e-mail: shirei@sosa119.jp
FAX: 0479-72-1119

ホームページURL:<http://www.sosa119.jp>

〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1164番地1

横芝光消防署

TEL: 0479-80-0119 e-mail: yokoshiba@sosa119.jp

FAX: 0479-82-7395

匝 瑳 消 防 署
野 栄 分 署

〒289-3182 千葉県匝瑳市今泉6521番地8

TEL: 0479-67-1119 e-mail: nosaka@sosa119.jp

FAX: 0479-67-5868

千葉県防災行政無線番号

622-721